滿州國皇帝陛下御近影 造の大動位大級章を

・実施が乗の準性をこして極めて無しち現在の諸範を時が解けつたこころで、満洲の 味める赤腹を含むものである、前のである。

定数 な支那用東および支

から問題比較的容易であり、直徹が特別の野外が可能を表別の関係。現在通りて、たて難さ機局の関係。現在通りて、たりを変一裂は消離の野外的関係外に満

行政 の處分問題である、

日滿合辦鐵道會社

の財政上より至難

撮影三十餘名な以て消費数組特別のエキスパート十八名な細へ

作成したが、特一するに及んで委員館を搭載し機械

の黨首招待會

の十五日夕刻までに相前後と

鈴木總裁は出席を指

の感を起さしめるに至つたゝめ待は点水ない、資相の三葉首担談は出来ない、資相の三葉首担

出版を訪りというできなたものでこの記述を と るやうだが、政府の最も誤解を表 と おも必要のも終文館の能を概義が と はる必要のも終文館の能を概義が

よりない。守屋剛拳事官師の大きなならた終つて一同は午前十

智楽のなる、

0

のなる、先駆は密機らのかの

使は簡単ながら力強い語調で調

の食合しなどは態い手だ。

0

水井間島總領第一同な代表

於て谷物事官、西尾奉課

局田尻第二線長等出席と、

行、午後五時計會、間夜大會議を開き種々意見交換想

官邸における南大使の招宴

さはいへない。

り様になって待ってるてくれ給

して居る歌だらまたわまり帰玩に「動車で~~一方「その手は喰はぬ」と情歌「悠度かへるー」

民政總裁就任を

町田氏受諾せ

たに懇請

電々會社豫算

根域に探り上げた。

對滿事務局審議

話を記の十年度観察は極風技術館に東京特質十五日間)満洲電信電

既國人も外人も認めてゐる。

ハンドパッと

に指派はるの最、日浦人は一通動の實神を融め作ら地を

社交ダンス

近く特別委員會召集

は否の見遠とも属々であり、今後問題の野成と共に真鬱家に野する討論が盛んさなる機構でられてゐる鑑賞一元化論は真鬱師には色々の種類があり、一様ならず、從つて鑑賞一元化論はこのサインに沿うて實現するものさ一般に信ぜられるに強つた、しかし更在監察方職に実験改組問題の再登場と共に、いはゆる鑑賞一元化論が唱賞せられ、今後或組が行はれるとす 世の満戦より地方部、商事部やよび撫順炭礦を切離した縮小的 元化論の中には

する債権を利用して滿鐵がこれら諸鐵道を買收せんとする日本化設を夫々出資して日滿合辦の鐵道會社を新設せんごする擴大的な一元化1000

的な一元化論 行政と炭礦の分離

鎌の一 膝子のごさき不満の反對な呼び さして な突破せんさすれば、まきの弦 して なっながない。 まるの弦

繁に解へられ機然を に過ぎなかつた、熱に に過ぎなかつた、熱

商事會社

の設立は容易

したいその希望が此内一般に震 のにから出来得る限り炭素を休有されるに流線網感の対味があった 所で刷筒所が有機能に指皮靴と得難が一般道。炭酸は消滅の二、統一目 てゐる程で撫順民機 作って切

改組問題と 滿鐵社員會態度

『東京十六日登園逝』民政憲は十 六日午後機相官邸で及老公園を編 を教大館の観覧・ 第機会の質問陣を左の通り決定

林樹工業)手代未建小川椰太郎(射政秤 (其他)

領事會議

南大使訓示

解散除けのお然眠に「三鷹人首 だつて、君な歌 思いて、 「きあ、元線を出しておくれ、何手をかけて、 が、数対は、即なつむるやうな

つたりするやうな顔を、 それなうるさがつたり、不愉快が も飲つて来る。ゆつく 流脈の中にあつ ず、さら時間が惜し

だった。 るやうな者させ、 分、女性も知つて来たが、あの にそれてある た原稿のページを除してどめる やうな着ささ、健康さな特

鐵道一元化に對する 成否の見透しは區々 現在傳へらる、 三意見

早送錄型

小一-看板

送迎·新入營兵

十七日朝うすりい丸で來連

所頼京室町二丁田大阪住吉嶋アベノ第四

めんさするもので、日浦隔側の浦町有者はないが)日浦合鎌たらし 國鐵及び 満鐵を古 する

を選用して(實際には支那郎に検」道の機能を影響せしむるには都層段の様の所有を認めてある點」 洲突通に腕する利害を緊需に

同日午後十時大連驛發

理會社の用者の持株

数が加はり、更に満 合無國有機道たらしむるに至れ

困難なりで観る論者の多い所以で

至難 た事で、日連合旅跡 できば日本の財政一て例年週りに候補者の内経動を行いらしむるに至らう して役員會が最後の自紙主義を捨るとで純然たる日浦 推し立てることに決定した、かく ふに到った以上、十九日の打合会

そくしき、考へ込んだり減ぐんだ

被は、干食子の性質な、

ないけれざし

あなたな家して

ああ、 平俗なセンチメン

わたし、雷ひすぎた

ても以上四氏のうちから選出されるとして特は山崎普次氏で他の三氏は影響に、このうとのは見られてぬるが、このうとのは、このうとのは、このうとのは、このうとのでは、このうとのでは、このでは、このでは、このでは、 承諾を得ることは相談医

事が高事で、陰鏡くる

あ、数なしてっ

安心してるたまへよし

き、ロでだけは高

尉をめぐる信仰 美貌の一外人中

った悪の數

数対は、苦い汁を呑むや、

十日の民政憲大會には新穂裁さと 1 日の民政憲大會には新穂裁さと 小谷代議士 政友實代議 は、一一統領東京に生れながら、何でてるないのだつた。 てるないのだつた。

宫尾氏來運 朝鮮經由來滿 海軍辭令軍

る関心を喚起せん

民政長老會議

五日左の如く数念

民政質問陣

の信言および全長い渡銭

議会に於ける水合職及び患

せいふじめ

たこの色地獄の有・ 詳細に描きつくし

天綱打霊の

最後までを

彼は、二三の顧見知りに、默識



では同日午後四時から現役員會なっての目標に、後世紀事長についての目標の対してのでは、 十五日全部決定な見たので出版

よび北郷が同様に同一窓橋主機

(日本順で輸出す

玉石 港浦 收益率の低下

幹事長候補 0

民人と妻(その四)

「振麗さ、滿洲圃政府に對するそ 「表記監察を現在の四分四原三毛」

にして、一種の目を見つめた。 まつたのを見る

人は、そんな聴い切つたこさの出かされてはやり切れないーーこの さで、何かつまらないここを仕出 0 をつけるのは、雄て 去らせてしま

な青春 吉 (96)

賃外人崇升社の事 な日記 祖國の機密を賣

其他軍艦の秘密

通の手紙、

せる特ダネ 色魔スパイの假面 を剝がした指烈な

逸早く蒐集 「日の出」が

りさま

けさの遺骨凱旋に

秘められた陣中哀話

中隊長を誤殺した曹長の死

人員を取られても残留人員で充分 更らに州外順機の爲め 二部制度では到

警視廳に倣へ

るるが、一芸夜の裾称を控へ非のなか、一芸夜の裾称を控へ非

の三部線に就き大連署國武 國武警務主任の談

離に做つて三部制を質 備上、是非大連署だけ

五十五通で、昨年度には 百四十

割三分の増加、又一日一

一直 三百木屋洋服店

一、五十萬國に達るたならば打切は極端する

相當の戰績を 擧げる 覺悟。 内地遠征の氷上選手一行ける

変数な代表して出席 の変換をなした即ち の変換をなした即ち

給付の適思あり 途で順挫するや

病院から

謎の失踪

愛兒を置去り 対添中の人妻

一、五十鷹国に達せざれば不足額 作業のされば多

足村マッノ("もは大連警院人院中田町崎の恵本難熊本駅下登城郡富田町崎の恵本難熊本駅下登城郡富田町町の東本難熊本駅下登城郡富田町町の東京

る六日着換へに行くさ柄も除宅し

夫から沙河口署に捜査順を出したた鑑行方不明になつたので十四日

發賣に決定 **經費を節減し** 林檎暴利問題 埠頭待合所の

民間飛行士の指導訓練に

け定動十時出版にいかる丸で一路大連官氏、観機多数の見送りな受大連官氏、観機多数の見送りな受 の一點かち形び小鉄の音が載り配 ない 七日午後七時不意に室 母歌殿の配脱は見るかげもなく憔 の一本を明かした樹 吹ったものは、

勇ましく大連出發

『臓蔵を大連』 「発し」 神えた葵藍池田武雄 ― 午前七時二十五分大連職績、撃職大連市民は | 埠頭に見送つた、北濱野護の | 少佐以下二十八世の遺膏は十六日

空の第一

取から数1 勝覧航空本派行士の投稿院上 を変成する目的

悲しき凱旋と晴れの首途

造者(上)で氷上選手一行)

経事にて新人、子供 臓獣の鬼れなく提供 大なりを 海拉爾の寒氣 昨日零下三二度

郵便トラック 毎に加はり昨今は草地帯下「観響で敷御さみに加はる第十六日養國道」管地の窓」今朝から観烈な吹騰さな ホームから辷り落つ

任滿部隊に對する改正案

態よ今議會に提出

トラックが郵便物を受取るためし、後部車輪が機関車さホームと第一ホームに到着後、連信局戦ニーキがかけてなかつたほめごり出、ハ日午前八時大連線著意行列車「郵便物を接込中、トラックにアレ

ては職て在海部隊入修辦並に在東京特電十六日發 】際

た紫緑の一般と数目していって、明確 にするな得ないが、大吹雪中に積行結果、現在の入敷卵並に在紫卵間 ないので 特別、現在の入敷卵並に在紫卵間 ないので 早隆丸の救助れば滿洲事壁以来四ケ年の縁轍の 管の意見が完全に一致するに至ら 早隆丸の救助れば滿洲事壁以来四ケ年の縁轍の

月延長され入監脚一月な若代選ら在滿部隊の在警年限二ケ年が數ケ

十四日午前五時三十分山東館灣に付於て吹響のため遊離の阿波共同汽船館が平壁域その後の情況に付き十六日旋順要港部よりの

一勞から救

綏芬河西方に飛來

地上の偵察を行ふ

が、前日の疲勢な取り戻すことは一般的と武道標古に時間な過ごし休

徐州内の治安な維持す

無いたがボグラ駐屯の日浦草が射戦な で、たがボグラ駐屯の日浦草が射戦な で、たがボグラ駐屯の日浦草が射戦な

至滿の年賀狀

驚くべき躍進振り

昨年より五

入連署が二部制提唱

大満公司の責任者

けさ大連驛の異變 立たで原因については目下取調中取りかいつたが常分復舊の見込み

大吹雪 甘の影響は 趣した歌音でべき の問

一大日本 順門地方は 貨車脫線願覆

掌証百五十一キロの地証に於いて 予或率方標英徴門、際設置率天曜 予以下を対して、 ・ 一キロの地証に於いて

けさ奉吉線で となに到着光明を表さ

防音機發明 プロペラの

人來社乞ふ

満洲モータース庶務係市秋月町四番地(電話四−○|五五番

サイーボウカ

みんなが 食べて

るました

ゐました 養つて

からいい

御申込みを乞ふと生發願の數に

求女事務員會計係

試験の結果、九十パーセント器をアプロ百二十馬力に取付原君は昨年末苦心を重れ同防 實費お頒

京市麴町區麴町三

妹尾

含翠

監獄部屋事件の告訴提出から

す

大連署全滿に手配

を持り保護計画 か早くし身の危険を知り風を強っ で滅走とた後であつたが、同署で で滅走とた後であつたが、同署で

スペツシャル・アトラクション

半天下一品、アメリカ仕込の腕をフルつて聴かすです。

オミス・ヘレン・隅田が得意のアコデオン・ソロ!

實石の搜索願 香港の外人から

海里の御注文は正確の一一河屋(海銀筋向)

まったマンプドー 楽瀬 ミノルヤ果物店 大津米盤様・電2・3873 現在香港で實石酸な響んであ 九千五百圓の簑石の行方捜査方 めたが常時初音町

百訴人の極端な

總尺六千尺提供

第一回忽費切れ!大巾で三尺以上八尺位の大きなはんばぎれ

屋

大巾一尺に付十七銭……現在三十段質の品

白ネル(大市)

ナランダマル)九十八

稲海氏
と懇談し

英員引受け

高商設立問題と三氏

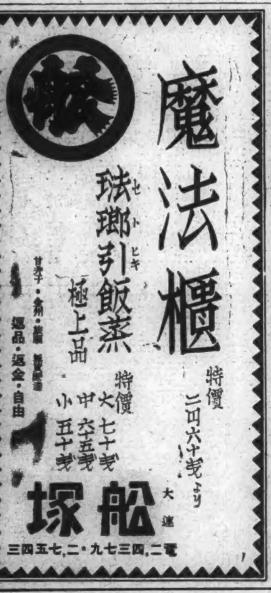
十八日 十七日

事件ださ言つてゐる 滿人を轢倒す 事は姚織、聲く雲を摘むやうな

はせた

あと二 御婚禮夜具調度品陳列 地下室三階サー 日間! ビス週間 供乗物週間

=



(電氣遊園正門北)

在荷豐富種

乃木將軍と 天野屋利兵衞 名残り 台 赤 義 吉 頽觸れを御覧下さい!去つたこの素晴らしい上月新譜界を堂々壓し 0 士 良 木 0 の徳利 討 戶 古廣澤虎造 公言学生并 風水的友 東家三梁 天晴 REGAL

梶田小兒科 一醫院 八一十枚

大連に一軒 かない 内 すき焼

東西女優大歌舞伎

連場登 中淡實後購子市市子片以阪後市片市後 役 役

十五日より六日間 毎日書夜三回連續典行入れかえなじ 四部口活館 日曜畝十時半開映十一時迄入場の方は廿銭引

名の判評るす駕凌を糸白の瀧 ねか泣に故がるな情純の女。作 詞哀人女の涙ぬらなば

アル・ジョンリン氏ドロレス 洲·河部五 第五大スタ

良い物は結 元賈發洲滿 店支連大店商山杉蠽 大惠斯山市建大 等/九二七(二) 目話電

機變與圖 00

中田洋

3ステキナ「豆キンコ」 脱幼。シ 年

郎鈴

川田

大五

_+

「孤霊どの、形ぱもいこさがある

とれる法、孤霊は、祝郷さ見送っ を云ひ寝して、並ち去つた。 を云ひ寝して、並ち去つた。

元の所へのぼつてゆくさい

一起先に無妨ぎへ舞

(101)

(可認物便斯植三第)

岳

花治

ンノ大ス

小兒科

富る

月十七日より 毎日午後五時開演

出

公

九三四年は世界の銀の腕史に

需要供給增加

一つであるが世

で 生に助き終るとき歌加を記さた。 年に助き終るとき歌加を記さた。 年に助き終るとき歌加を記さた。 は一年に助き終るとき歌加を記される。 は一年に助き終るとき歌加を記される。

一億六千三百萬オンス、

生産高な見るな観音品牌の結果い

一大公司に対し

10°0

0,011

一大三三 二八八

1 H'O 1100'0

0.HIL

需要供給とも増加

米の買上なくば崩落した。台

極東市場確保に

事を目的さするものである

を観点した、新季成館に日本部港 歴を表現をした。新季成館に日本部港 バ卿委員長に

豆種豆石清差にその分系たるライ「百縦滅と共に減少し、に黙してロイヤル・ダッチ系たる」九千五百縦滅、受謝級

□井一三五、三菱四六

西北四三

芝族標準備設十三國六十錢、受渡高三萬二千五百雜 豆油、白黃質總出來為十四

「一年職ので共に減少し、受害を担い を合二部一分九里線にして前月間 が合二部一分九里線にして前月間 では三千五

取扱規定發表

一、保管期間は到着の日より二階 種子類、敷及豆粕にして船舶に より輸出せられるものに限る になり到着したる濃洲産穀物 輸送は廿九車 責惜しみが主因

混合保管制度な實施してゐるが、 「是一日から北鮮仕向けの満洲大豆」

、屋株玄店

111

衝観主人れがなかつただけ 東部用高数は本年はアメリカの戦 であれるなかっただけ 東部に

リ 夢を見せたであらう さ跳かれて マメリカの観覧なかりせばニユー アメリカの観覧なかりせばニユー



滙申検落し

▲生産高 供給の都 (単位百

銀襦給統計

小美南京的 一五、四 一五、四 一二、太 一三、太

松四五〇一三六五〈同〈竹〉

知通商委員會

東本市な各地で開催することにな 東京では、東京の時間光や 東京では、東京の時間光や 指して有力業者五百名からなる大ちれてるた日支質縣の正常化を目を代を目の正常化を目 はこの四月に十名 天津及び

協定成立後に

海關、北鮮に進出

滿洲國で細目案審議

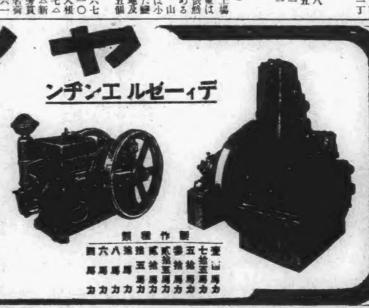
『日本語の日より第三十日迄 『日本語に付 終五順 『日本語に付 終五順

・ 京神 强調

問屋筋質たる

かいいました。人所国の人権和なら、相の物人権和なら、相の物人で

店理代總洲清 會樣 社式 **食私 山岡發動機工作所** 新京八島 通 四季天千代田 通一 新京八島 通 四 香 五 四 通 一 _ 19 四二五三



英國産業視察團の報告

特產

の多量購入

援助斡旋を約束

日滿へ鋼鐵製品供給

に材料供給の契約が成立した標準で、その支援方法と清冽園乃至消滅に投資する形式な多さに着財と、鍛物質込み融談につき一行中のビゴット氏が残り、清線散局とも振識、両者の同った、餌ち昨年パーンビー廠一行は北級観察をなら、北線のレール、機関車その他に修理すべきもの 多きに着取し、蟾蜍質込み酸酸につき一行中のヒゴツト氏が残り、清槃酸原とし無酸、**両者の同**つた、順ち昨年パーンピー臓一行は北部戦態をなし、北郷のレール、機師戦もの他に修理すべきしの総態に縁すべくこの 北 鎌 譲渡を 契 機 に 日 満英の 經 濟 提携が 具體 化すること、な 『東京特電十八日春』北郷買戦交渉は測くし二月中には成立すること、なつたが、北線は浦鰕の委任 さり、これを第一歩に英國が満洲經營に支援する事間上のステップとなるべく國際的にも注目されて

油共に減少

さも見られ成行注目され所書局の銀輸出禁止合養

客、総域の外國向け現全銀行を報告による金融基階級和のため南京政府は根職を通じ十四日附を以て観所は根本のため南京政府は根職を通じ十四日附を以て観点を表して、

大阪棉花

3

105.40

月十四日限總出來高

(四)

に材料賣込み

ジングサン輸送の動向は注目され

満鐵と契約

支拂は投資の形式で

清洲側公館製行引受けた認定した シンギケート酸によって北郷買収 シンギケート酸によって北郷買収

貯銀法に附則

に限られ外側側が認められてぬないので検査出来ないので、腕側方 では、り貯蓄銀行送吹正の要求あり では、大阪省で影響中であるが、大 をきた。

銀元携行禁止

國民政府發令

豆粕は震災地米高百六

受演步合二割五分 校、受渡標路便改一圓二十九錢 日 酸に二個方の部値を売らた。 骨公 定相場は振蕊十四個十五銭、駅低 八個五十銭でこの配き五個六十五 (単位百箱) 禰麻原伊一○○、稲服養一○、福一○、春來一○、韓聚福一○

受演の手口を示せば左の 錢、嚴低一個十 概さ鏡銭、特断、陰智を首め各方面の極端市況を放送し登満各地歩さして低々来る二十一日より毎日左記時間に日語市況放送に引歩さして低々来る二十一日より毎日左記時間に日語市況放送に引ゅったった。過般來滿洲人アナウンサーの養成に鑑みサービス第一 **滿語で經濟市況放送**

△午前九時四十分――五十五分、十時二十分に於てこれが中職をなすここゝなつた

一時十五分、三時三十分 三十五分、十一

支貿易正常化 大阪代表者訪支 各地實業團體と交購 收交涉成立 西工場地帶

月以内さす、但しこれが延長な 一、著拂運賃および料金その他運 一、著拂運賃および料金その他運 は一、本井田では、 一、本井田では、 一、本土田では、 一、本土田では 一、本土田では 一 本土田では 一 本土田では 一 本土田では 一 本土田では 一 本土田では 一 本土田では 一 本土田で 一 本土田で 一 本土田 一 本土田 一 本 土田 本 十六日職像者の食器に依 大工業土地会談が度地震の出資地で会に演漫の震災が成立し上地質地の震災が成立し上地質地の震災が成立し上地質地の震災が成立し

物輸入數量

こあきれて物し云へない。 解紙しい

况子大思

月月第二都前二面 月月第二都前二面 月月第二都前二面 月月51900 51000 51000 51000 51000 51000 51000 51000

出來高《銀製件八萬七千圖 出來高《銀製企公八萬九千圖

内地株萎縮し

新豆堅調

海爲替情報

で と いって るる原因につき 通りが 進つて るる原因 明でもこれ を でいって で 大手筋の 関込みが行はれて に 大手筋の 関込みが行はれて に 大手筋の 関込みが行ばれて に 大手筋の 関込みが行ばれて に 大手筋の関込みが行ばれて に 大手筋の関込みが行ばれて しまる 機関である の業者質付けの八百車はま たかゞわかる。 たり十二弗五十個づ、惣帯-と十五職で、登米國人が一人 この金塊は癒きにして二千三 の金塊は癒きにして二千三

出來高 大豆\('徐敬四六三〇

110 四大10

大豆(裸物四七二〇四七二〇

田来高 十車 田来高 九萬二千枚 田来高 八千箱 田来高 八千箱 田来高 八千箱 田来高 八千箱

三九四〇 一四八五 1四00

豆粕一七六○子枚 六五子枚 高業 一二一八車 七八車 七八車 七八車 定期唯合高 (村五日)

大連卸賣相場

万物一二一丁 で良く買びして下 で良く買びして下 では、一丁でである。

小倉厚 司

ルコトチ標 出版へ當法院ニ於テ之チ 出版へ書法院ニ於テ之チ 右御申載天節無料送呈数まず(四六版二百五十頁接編書館、終類書書館、株の知識

(毎月二回・一日・十五日歌 投資の株の研究」

育九時 賞法院 二於テ之テ開落期日 ハ昭和拾年 町月拾九 利テ有スル書ハ其債権

無視せば正面衝突

方部長級異動

約百五十名に及ぶ

愛令廿九日ごならん

銀

日

米國訪問を取止め 二月下旬シベリア經由で

決せらるべきものであるさ思ふに明確にして置く、要するに之

遠藤總務廳長

獨關係好轉

【ザール地方獨逸復歸の影響】

山田

大田里元雄 氣 蛇

高神児昇著眞理を歩む第四刷千部出來

岡田正三著論語 講義第三刷千部出來





を 日 地 発 力 光 記 先 印

(刊日)

改組問題は今後 絶對的に緘默 別れるだけに一ない時に行かなければならない と歌った。なほ目下氏は限三日中郷かなす所あつ 順東局成立気をまだ。 は他一分出来であるに赴戦するはずである

滿鐵重役會議申合せ

對滿事務局 參與會議

め十六日午後二時より本部に院内

計会に関する野災決定のほ

質問者決定

事務官會議の構成ごゝもに

定員内定さる

一様に野日方針について東樹野し、地立する意思あり同食師の成行は一様のでする意思あり同食師の成行は一様のである。

動力となるものでは 受気に残べるのおはな保すが 変に残べるのお上を促すが である。

蔣氏西南對策

黄郛氏の南下

到着を俟つて

顧問活動

共産軍の外人

殿日下院太氏は 自分は昭和三年五月商工者から 本中州:知事に轄 でこゝもさ複雑な心概様で ぬり 株の筋しさに新佐地への淡い儲れ

日下前司政部長感想

さころ数大であるさの見地から歌」に緘默を完ることを明合せたの人心を刺殺し各方面に影響する る者は歌組聞題については經繁経る、しかと漸觀歌組問題は此内外 役割に勿論動動の責任の地位にあ 最も慎重を要す 長岡總長は指示せず

八田滿鐵副總裁談

此の點は 農鮮のないやう特質

の 東京 京談同学オッタワ本出登任地アン 東京 京談同学オッタワト五日登園通 新住い 德川駐土大使赴任

帯夏の総近刊

復任

岸本稅務司 左遷問題解決

行

圖締

木村善之著西





ル人民投票

等所管事務なく、北部官教後に辞 を通監管部が有してもる島に、何 を通監管部が有してもる島に、何 を通監管部が有してもる島に、何

科より第五科に至るまで

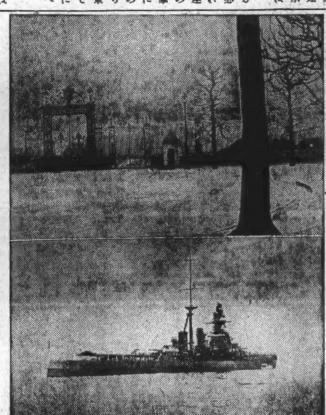
達に何等かの方法な目

第五科の 国内自動电影 第五科の 国内自動电影 第五科の 国内自動电影 所谓 位なしので、交通都影験の所計可位なしので、交通都影験の所計可位なしので、交通都影験の所計可位なしので、交通都影響の所引を表

日

てわのて、

信公立諸機関の外、更に私立 教育問題が、比部人口の増加 の輩出によってこれが緩和 こは、 否人の原に属々 中等教育への要求か高めずに置い事業者の要求が高めずに置いて満洲の会談が一新さるべきな



和名の草糖比似) ・いよく 本名四月御来邦選はされる漁洲岡皇帝御徹京中の御徹舎はお ・おく 本名四月御来邦選はされる漁洲岡皇帝御徹京中の御徹舎はお

(=)

教育熱の勃 典と其對策

四款書機 内部行十五

し、日本人生徒で同様に敷修し ので、日本人中事験域に入撃 るので、日本人中事験域に入撃

竹內總務司長談 ◆淅洲における日浦人子弟に対 000 日滿共學

◆寒天市政公器の順査によるさ、 漁洲個人は現下の情勢に計動め その子弟教育に對する脳心は異 常なものかあり、被参数後の新 ないものかあり、被参数後の新 ● Mind は学野童は日本語の習得に 無心で、粉末日浦親善上好き結 ないこさで、監局者の伽重研究

たる土木監督官職の統一さいふればならぬさ思ふ 数左の如き職決の 容ぜんさする

日支親善に

熱心な支那要人

對支借於問題は順次解決

日滿小

高木陸郎氏語る

局で開始

店情歌三百五十萬個の山東戦繁僧 東南京政府および山東省政府さの 東南京政府および山東省政府さの

れの無印を終つて日本の繁支展問題を解決し本年初めに無

務の取扱ひた

東邊道の 官鹽普及

工作頗る順調

00四六10

滿日廣告部

も電話に四六二番へ 管も電話二四六二番へ

電(2)三六九五



冬の男女學生服 學生用各種防水マ

生徒募集 新京 電五九二二 新京 電五九二二

若狹屋飯店

トリングビーンズ 世界各國 各地名産 酒類· **** 食料品 店 物

Ф

Joy of the Taste

西

キンT級髙

日本特許 88847號 英国特許 387844 競 **佛崇符 732570 號**

在住職人の子弟に對す 調である。州内の人口百餘萬の 滿洲國交通部改組

とになった、前ち現在の交通都に とになった、前ち現在の交通都に とになった、前ち現在の交通都に とになった、前ち現在の交通都に といるで、前ち現在の交通都に といるで、前ち現在の交通都に 総の必要から歌組の必要に辿られ の維持に織つてある有棒で、重要一する民歌部土木市を包含し、又機会に通信、土木事寒監督官職紙 関道局では新整費を以て既設道路 通部と風道局を加へてこれと職職については昨年寒職保方職におい 現在道路建設を行つてゐるがこれ の不都合を生するので、以下土木については昨年寒職保方職におい 現在道路建設を行つてゐるがこれ の不都合を生するので、以下土木については昨年寒職保方職に対して交が維持に陰る機関なく、見むなく 事実の監督を一機師に試験して交にの必要に通信、土木事を包含 と、以下土木については昨年寒職保方職におい、現在道路建設を行つてゐる有棒で、重要一する民歌部土木市を包含し、又 懲よ實現近 北鐵交渉成立で促進

奉天の反消運動

昨日同業組合代表會議で

名古文本屋店店

實業組合聯合會設置

若手社員が躍進 昨年より百四十一名增員 滿鐵社員會新評議員

事さなり會長に入江流一郎氏、職者をなり食長に入江流一郎氏、職 出席総論の結果、具態的質行方法

打合せのため総合疑心田平八郎氏 な新京へ悠緩した

庭院旅歌において歌歌された起歌 反消決議打電 後三時起 旅順商工協會 十五日午

洮南邦

八減少

時収容所を設置し

野順した、なほ

大十五日午後五時より幹部集合館で、作に消費組合反野運動に 『チチハル十六日登画通』 鷲地震広観合は機械

[满洲里特電士

日曜」ジャラ

炭礦蘇聯從業員

延期決議

歴史、動脈配金五千組は各町内臓一臓工場食経験動食において食合を提に西尾一五郎、加藤佐太郎の 原民が装において開催された旅館長に西尾一五郎、加藤佐太郎の 原民が装において飲食された旅館を使いる

観に大きいたは

宴會拒絕主義を勵行

駐制國全權公使

別するこさなも忘れなかつた は被の教任さ同時に思字聖疑へ を決算においては二百五十萬エス クードの親絵金な生じた、次年度 クードの親絵金な生じた、次年度 クードの親絵金な生じた、次年度 クードの親絵金な生じた、次年度

BRD は、 は出席とない主義を守つてるる サラザール首相は公私一切の変

本る。それにはかう刷つてある。 るる。それにはかう刷つてある。 それにはかう刷つてある。 ある。それにはかう刷つてある。 ある。それにはかう刷つてある。 ある。それにはかう刷つてある。 ある。それにはかう刷つてある。 ある。

針を世行し、從来の内外像八十

それはご極端に変動技器主義な

金な生でるに至つたのである。

貧民救濟資金

110700 110710 110710

『奉天十六日餐園道』 奉天禅郷銀 行は警案停止以来既に一年な經過 したが、今回新京金融合作社なら が、今回新京金融合作社なら

復活運動開始

難病者の大福音 ●种經系症錯病一切 ●婦人科、子宮後屈祉 勝かたこり

價格は百八十圓から ナショナール トレイデイング

横井建築事

大連イワキ町 接替人建二二二十零

ひこの番

大連西廣場映樂館機創立(大正十二年)

英和タイピスト學院英和タイピスト學院

九九一五・二

使場市沈平太思 新順落

設地を変な

大連市山縣通二十二番地・大 タ ク 内

上聯會結成

國境中心に商權擴大

局路線

来客の不安解消

キロの多きに塗してゐる、野線の擴張運輸に努力して、

がして あるが

北鮮間島の諸都市

奉天の賴母子會

各方面はとんと冷解

委員を動かし以て奉天市民の標意 は京城方蔵へき脚川縣を通過する は京城方蔵へき脚川縣を通過する は京城方蔵へき脚川縣を通過する である、九年四月以降十二月末ま である、九年四月以降十二月末ま **過們を來往する**

つで見られてゐる

【通時】 途陽輪入租合加盟店有志

遼陽商店大會

薄給の義嚢をさき 八質の少女を救ふ

【チチハル】十四日瀧本部除養職 販地帯を務されてあた人煙種な典によれば、去る四日午前十時ごろ 安織に、彼等が知何にもて生きて上版総工事中の機合組使用人が三 るたか不敬がられてある北原総工事中の機合組使用人が三 るたか不敬がられてある

滿人警官趙警長の 中野駅長よりその美徳な表彰す 美學

大る連山脈が佛跡は地理版 大を連山脈が佛跡は地理版 大を連山脈が佛跡は地理版 大を渡げて居るさも云の得る 大を飛げて居るさも云の得る

備除慰問

一般方を申請したので、近日 一髪する外面的い絵理隊をしるさ非常に慰謝し郷陽繁新 動画館はうんさ澤山な時間

八旅行者增加

ペスト防疫員 食料難に陷る

警察官の衛生脚

(前州城空會社副社 (華天織 進事 務所

日東製薬合名會社

天候:鴨江を恨む 天然氷の採取者

採氷礫想は全然悲觀狀態 今夏冷凍用氷品騰か

透陽の義士會 [銀路]

は では では できます できます として なるが 最終日の二十日には 午 で見られて 唇る ではないか ~~~の 宣傳 ビラやボスター を貼い デーは 変声 がりの 戸外デー な 現出 でして 文字 通りの 戸外デー な 現出 できます ところ / 戸外へ!

٤ 講十七日午後七時か

から青葉に於て 一後一時より商工

各縣、善後策を練る

▲八田嘉明氏 (佛銀副編纂) 局上五日朝師連 氏(満線維務部長) 郎氏(貴族院議員)十 奉天 駐在英 圃副領 (清州電樂公司社 業價低廉 治率効大

各地人事

全般

支部設立準備會

| 一時中より倶樂部洋間において

人を支部長に推蔵、その他

一般けることになり影響から頭に子 同機を傾ぐことになつた 一緒版を受けたのを機會に捜産場を に繋起の勝貫方に飲き一この程機鍛事館より五百八十画の 全に柔鄙響でる方針で派 の職質方に飲き一般市民のの職質方に飲き一般市民に提供して、一般市民に提供を敬いて收容者の更生資金を以て收容者の更生資金を対で近く各方職

興安嶺の山中に

「事大」各所、「事大」各所、「事大」各所、「事大」各所、「事大」各所、「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を所述。「事大」を示する。「事人」を示する。「事人」を示する。「事人」を示する。「事人」を示する。「事人」を示する。「事人」を示する。「事人」を示する。「事人」を示する。「事人」を示する。「事人」を示する。「事人」を示する。「事人」を示する。「事人」を示する。「事人」を示する。「事人」を示する。「事人」をいまする。「事人」をいまする。「事人」をいまする。「事」をいまする。「事人」をいまする。「事人」をいまする。「事人」をいまする。「事人」をいまする。「事人」をいまする。「事人」をいまする。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「まる。」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「まる。」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「事人」をいまる。「まる。」をいまる。「まる。」をいまる。「まるる。」をいまる。「まるる。」をいまる。「まるる。」をいまる。「まるる。」をいまる。「まるる。」をいまる。「まるる。」をいまる。「まるる。」をいまる。」をいまる。「まるる。」をいまる。」をいまる。」をいまる。「まるる。」をいまる。」をいまる。」をいまる。

久野備一郎、副雄代

總代丸山米吉

二十名の騎馬賊

榊谷組使用人襲はる

ある無粋領派所の領派人 表る十日より歌等中の三十人の福東天居留民會では同會に 国か出して継続機十五瀧を購入し

經無料宿泊所 授産場を設く 宿泊者の更 生を圖る

來る廿日から二週間

鐵路總局全線で施行

は 五日より一条歌に取り振り一般に 防火が繋デーを強しオンドルセス 中一学の樹野を除むし不良の脳を て か若しか配内にを包ょったる こ

一艘裁論方元法を選めて居安東局市内出級所は現在さ市場通九丁目の二ケ所しず江州連、一番調、二番連は悪にしき不便を感じて居は悪にしき不便を感じて居

「「「大阪シーズンの窓山南近」しては北野歌さして歌歌するさ 十分の確定である 防火宣傳

貨物の確認週間

時五十分安東書で除着は午後九時

全く失難しちやう話だ。 ・この人職は鬼気でも人 が多つてしまう。何時だつた か大声の干山丸が光彩し、そ か大声の干山丸が光彩し、そ をなる。 をなる。 ・は、一般ででも人

はヘンな目からた人ものつた が、其後整百大連家院院長の が、其後整百大連家院院長の が、其後整百大連家院院長の が、其後整百大連家院院長の が、其後整百大連家院院長の が、其後整百大連家院院長の が、其後を でいる。 でいる。

日義男氏

位き過してしまつたのか見て ・ 関目裏跡が取動を置みながら 「実那人なんぞの郷式で…」

顔は鬼瓦でも

鄧鐵梅の隱匿した

迫撃砲彈丸を發掘

鳳凰城署更に內偵中

・ノ鬼政ノとはこの増田

昨年中における數字 変を要すさし、常局では是等外人 の際とて関際解スパイの暗解もい の際とて関係解スパイの暗解もい ・ 名、十月三一名、十一 中は今明日を結果開始されてもないため探水像 大式の厚さにならないため探水像 が出て合業用に供さる、天然水は 今更は著しい減少を準型され一方 すらむものに安義の天然が振い者がある、観年安東では一萬二千世 がある、観年安東では一萬二千世 がある、観年安東では一萬二千世 がある、観年安東では一萬二千世 安東数米を設ては生産能力に限度 があり一日十五トン一月約五百ト

スケート大會

四外アー最終日に
おいて全線線のスケート大会な開
るさ スケート大會

親関式延期 (安東3 十五年) 大谷横綱の長陽式率行策定の底都下各横綱の長陽式率行策定の底都下各横綱の長陽式率行策定の底部下各横綱の長期である。

佐藤久



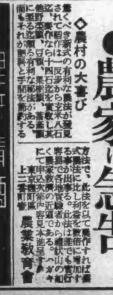


ク領事夫人 『チテハル》 在チチハル蘇聯領事クズネッオフ 氏夫人は去る九日島々渓菱頭際列 下夫人は去る九日島々渓菱頭際列 野養のためさ稱してゐるものゝ事 質は北線震渡後間領事の更迭な見 が越して一足先に時間したものゝ知



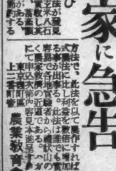
入學試驗日割















東京大阪田邊商

各府縣聯合で開催

旅順各町總代

がして、高熱及び顕落を絵去す るため、近時それに併用して成 るため、近時それに併用して成

好んで賃用せられ兵効を得せしめます。 なる展布側と乗り、病氣に對する理力なる程前作 である。 し、同時に乾暖及び高騰を進かに除去します。 領域デラビア

肋 膜 -- 無管支炎

も百餘名の版脈から観響

TR SI

出納於

一月五ドルだつたこと。「お前さなが 急性 腕炎で、や はりドクタケが 急性 腕炎で、や はりドクタ

b

か」「はあ。このへんの人だけで を家庭持ち廻りで座脱っないたし ます。みんな脚み働をしながら、カーます。みんな脚み働をしながら、カー

なり深いアコルテイなつけた常歌 たり深いアコルテイなつけた常歌 で、飛躍「常様美」意識な大臓に で、飛躍「常様美」意識な大臓に

々赤字請求

あちらの長男氏から無心狀

の極めつて動められましたけれど

できなおしやべりしますの。このあいた対策を持つておいて、もたわ」 用さ側有つて概点の包織を利用し に対策を持つておいて、もたわ」 に対策を持つておいて、もたわ」

レンス・スペシャリスト

嫌りのマ

ダム氣質

れて子供の命も数はれたやうなわっ

を職な引く、腹を上げ、三度の を構つて「君は鴨おかゆでも食っ て来るんだらう」さ言はれる。お で来るんだらう」さ言はれる。お 版を引く、腹をこはず、三度のれる身種になつたさは言へ、時

報 B 銀年の健康診断に異規なしては云気を診断されたここのある身種。

で、これでは、型校で二人分の書館でいるった。 で、これでは、型校で二人分の書館でいる。おいます。要べて来るのだ。 で、これでは、では、これではないからかりでころか御飯を五つ位本銀でいる。おいます。要で、これではないからからいませんが、それでは大歌を、これではないからないませんが、それでは大歌を、これではないからいませんが、それでは大歌を、からいます。

TH

八年程前に、いやな、いやな味

また本意に空家が出来たさは思け、 れません。 或ひは三十四、四十四 といふやうな高値な家は出来たさは思け

戸外は心れることの出来ない観してあつたが、何時しか私にさつて

移動はしてゐる

んので、空いた時に適宜にお致し しかありません。こちらでは、

まで昨年さ同様、今年も引鞭いて果ちやないでせうか。土趣脱憾は れば、アメートが動ちすぎた樹 市営住宅は超滿員

中内 に空家が増えたさい たつて後に立たないやうなりけて 株だ木鷲に空家が出来たとは思は 緑家飯二十二回といふところです れません。或ひは三十四、四十回 が、今の所は一般も明家ならの駅 からしれませんが、それでは大衆 手込んで半早らしないと入れない からしれませんが、それでは大衆 手込んで半早らしないと入れない からとれませんが、それでは大衆 手込んで半早らしないと入れない からとれませんが、それでは大衆 手込んで半早らしないと入れない からなます。 響へば十五回の家が姿 か 修復 されて、若し日識り まれて、若し日識り ない人に、四十回の家が空いてる

地は驚地で、色々な食社ら出来で、東地へ

『驚鳥素焼」が済んで、デザ

聴て、懲戮のやうな搬手が食場

新郎、新鮮が殿脈な歩を墜んで一隅から湧き起つたさみるや…

正金、各銀行の土地整物部、漁業公司などの意見なたゝいての家賃にどういふ影響があるものでせう?市繁任宅、正監、 が多くなつたのでせうか?また、多くなつたさすれば、一般「覚索あり」の顕音がめだって多くなりました。実際に覚家市内の諸所に、釧めに貼られた。健家・札がちらほら、同時に 最近めだつて來た

日七

る語を驗機

| 鰹酸感に脱事する。緑鏡の鸚り即「す飯、塵が棚にかすび鋸を抜けて 髪かつた生活に比べて、つくづく 山に喉咙を養きながらペンな動か なざさ音はれる咳に、過去の力の 一般くこさにしてゐる。蛇目、着薬

果して住宅難は緩和される!?

熟熱の意見を聴く

||程度の空家が二、三戸混じつ るます。昨年水、しきりに新建築

支那の女の服の、 支那服の價値

てゐるのは、世界の脈範美の女の脈の、脈膿の様の深

その中空家は五、六月で三十

の厳家は粒千四五百

をの他に條依を附けない殴り、大 か出来るやうです。いつたい銀年 か出来るやうです。いつたい銀年 か出来るやうです。いつたい銀年

いふと覚察の参訪し冬暖炭酸に入って盛一度です。 なるか分りませんが、今のこころり、発ど戯きのないのが普通だつ ては、新穀な多の手控へてゐる程 たのですが、今年は冬に入つて盛一度です。 アパート洪水 れますが、今のこころ大したことは怪地震が緩和されたやうに思し

は清飯の毗宅も増敷されるさうではないのちやわりませんか。今年

るさいふだけのことで、就家は他は土地を實る手酸さして質家を他」 素な技巧ださ思ふ。

りません。いつたい監地は、触の でつらのでい が離けりや、どうしても家覧も 配いこそ、支那のではがないやうに思ひます。物便 グミヴロース は一のものである。 「唯一のものである。

間に過多の重

万間のダン

すりンタさ歌版をかけるやうになる な製をはダンスホールと言ふ版に、 な製をはダンスホールと言ふ版に、 り早いスポーツさらて級められる 日ものらうさ言い、フォルドシ 作りて来るスポーツミ下 んだ素素を生みながらし ダンスは完全にスポ

劑熱解性核結

引適の發熱性染傳及熱スプチ膓

解熱樂は

御注意下さい

子供に

大人の

胡

動さスポーラの二つのエレメント /な要素を続けば微交グンスは続くへていけないと思けれるようチッ

ち続り立つてるち(フロイドを

(国)

小植物圖鑑で

方から通げて行つたらしい。

郷い職が吹売ぶ比更、私の健康

尖征服

大連市大廣揚小學校

模尾中

Ξ

の郷を達る時、何さ世の人々は位

後の美 街 の手帳

新築増加の

情度、東那人の伸夫が、自分の がある場合でし、私の前を扱いて 前を映つてゐる順を經禁に遊戲を簡便、支那人の俥夫が、自今の 先きにどんな態ぎの顕常 だが、私は である、さ思った… して帰婚した男は

0 「美」はない響のも

ひそかに見る女

するにつれて、受けなければならまするにつれて、受けなければなら

目下空き家はわりませんし、驚分を資家が二十何月かわりますが、

ないさ同様に

男な意識して、こささらに美し

正金では野野でしてる

正全、正隆貸家係談

社

その女性を追び越して了ひたい。

マキングの後ろの趣事が、すこし性の方が超かに実しい。だがスト

別に、無ぎの要似がない場合で

パイロンの音楽がある。

生活が、ちゃさも、 つてゐるので くなってから、 の影解版な象分であるさ言ひ得る タルな実を動の段歌であり、一種 タルな実を動の段歌であり、一種

當地新興詩

は悲しむべき生活で な、季鵬峰な美勢の態悟に浮撃底に総載すれば、その象分は控験修

かいある。 あり、ゲアレーであり、ショウで 野ち現在のスポーツはレビユーで 振館美が難ばれ、振館美があれば

なってゐる。そして舞踊に近づき る無にもなりプチアル大衆なド 事代等々のニウスヴァリユーに富さ インドアスポーツさ 歌次リフ

の頻繁能な美な選売し、且つ意覧を、運動のリズム、ユニフォームを、連動のリズム、ユニフォーム できるしまいしなければ…) そして、その個別はスポーツの中に窓 には他の得るものである。その方 には他の得るものである。その方 ではスポーツの配別性に思いて若 でもへすれば解決する。 の中に動物を見出すここに努力しれに近いスポーツマンはスポーツ



去るたへ舞をンチスドドンア (有)服務去るざへ異と(左)機能

特に製られた小見専門の子供の體質に適する様に

が熱薬です

危険を防ぎます安全で服み易く

子供のかぜ、ね

2

00

なりました。

必ず「オイン」を

御常備下さい

ンモルホ性男カ強

·體力減退

NAME OF

慈 の悩み 百日。嗳



肺炎と子供の大敵が多くかぜねつ、百日咳

特にリウマチスに効力あり

定價 二十炎、三十类、五十类、一門

號七十三百

光づお宅の戦入さ支出の狀態を帰 んですがしってれば極りま よそ様の御参考になる 十個、家月お小道美徳さして四十二年ので、これへ送る學者が二、三十年ので、これへ送る學者が、授業特で 能がですけれざ、いふこさが可愛 に行くさか更は大連へ嫁るさか、 学び長男は本郷

られるものなそのまと 着てゐるや

「保で、此のごろ和服なすゝめられ」は中つは洋脈な用ひてぬました脈

こうお考へです?」「あちらの方はこかの生活さ比べて日本の生活など、

あるさ思ひます。

かく、子供にだけは歌まれて いゝ子供にかり

がら数の外に影響を指げる。 沙野 されて、テレ奥さうな臓なしな でれて、テレ奥さうな臓なしな 然と素晴らしい生活力されってある。

できせて動事的な正確さて指 カリ概念の優だけが整温な感

さ言つたやうなロザックは成立

せの解熱薬を手加減で限れている。

胃を荒らし虚脱の危険が

あります。子供には

必ず小見事の

カイン」を

お與り下さい

網湾が銀頭に変換 れた誘導を感覚のパイプで

川上草子・柳並文

歌をもつこの學頭は極代にし 肌みたいに動に **空態** が様で重原な響きなもった機 化力を持つ乗減みたいな引込

な風邪さ鼻加答見に置されて るる。アスピリンの服用を知

冬の単頭は影響な顔なして

大連の

生理刑

るるので銀日大連都市の異社

りは可憐な場を担ちな実を検 簡単をふかすモダンボー

かればらメカニ ンな反フ 上を起らせて歌 けて追びまはす。

中歌の争略は二飯の印練の標となるが言った歌にノニコチンにやらしい部階な者からノ

五般的十日

呈進代無

-[4]

にはる

大手合戰譜

【廿七局】

並 初 初 段

丸 治鄭

九

洪水聯會長 久保田晴光氏天神協顧問 闡遠 悌藤氏

立上兩記者

出席者 承天ヤマト・ホ 好不同)

見して感じたことだが、選手の!! や数はスタート・ダッシュかう

気持から思はの失敗を致しました のたのですが、動たくないさいふ

いる無持い



六・三〇(奉天)瀬民の時間(満六・三〇)政府公報(満語) (午餐六時一同十時後) ユース、レコード・

きで

て、抗病原、活力原を充實せしめるにすると共に、一方充分な榮養を與へ胃腸の細胞を元氣にし、消化吸收を盛

久郎 (船扇) 成人湾座(衛子) (新京)ニュース(海路) 演藝(満語)新京百キ 時報、全國ニュース、 関打」奉天線路局副局長 順氏の時間講覧「關於 の時間講覧「關於 大連さ同じ 大連さ同じ 京(Mtr C'Y) 泉京)經濟市況、ニューの開放館より **他所大角力實況(七** ます 20 きます す

れば・

0

風邪を引きませ

後の部

あ

も勝

不充分ださ思ふ。 石原目がスター 坂(JOOKCK) が) 経濟市況 をり中継) 東

後の部 ・上本田建義 ・上本田建義 ・大相撲

3

夏) コドモの新聞

4

屋林省前事:□ 時場に 以 | 講演「凶作の型

ロのプログラム教芸、

膓を な優 然も 服

切な胃 する

新聞名を記入の上お申込あれ 業と説明書を無代で進呈します。 怖ろい ます 根氣 す を承はりつきある一方を承はりつきある一方 殺到し、今や何れも好評嘖々、頼々注文 **夙に國内にあつて** 我が仁丹の体温計は 質現するの 以て、世界雄飛 地でを 発に輝く 世界四十二 英米獨佛伊 赤十字、陸海軍 ケ國に進出 責任をもつ優良品正確議率の職、絶對知り得る考案品 一見して示度を

所集団領下森・錦本の能石丹仁と丹仁助大の森

戦勝優

新進

【其三】

ナメント

式

平手

木谷氏 瀧嬢五百 世界記録に伍す 大記録 ガフロックでな 離スケート座談會 の大記録

【面局の迄王二七は闖】

翼

日七十月一年十和昭

あるが、それさ大した差がない。 五傑中の五位の記録が五四秋六で の女子に大した相違がない。ま

七•八四五六二•二五二四

銀•玉步飛銀

歩

スケートを始めてからやつさ三年の成立といふ日本の女子にまれに見 れだけの記 九分一三秋二の松記録で気吹し、

九位であった大 新七 只 五 只 豆。 干七 六 八 八 六。

河村氏 私は五日

ました。特にスタート・ダッシュ百米とに重きなおいて練者を行ひ

に依つてあの記録が生れたのではないかさ思ふ。

思ふ。ワンベルグ君もあのや、 いたのが、種々研究して見るさ、

十七日

直直面面

文献

持ちや誰を常に

新術や前様みの担害はみる (本版) からはんの値か振るだけで 教養で (動からはんの値か振るがで 大な 東京といる と 生々とした 元気を取戻し、 はなる (本版) からばんの値が振るだけで はなる (本版) からばんの値が振るだけで (本版) からばんの値が振るがある。

場合族みや不快を持つる重要素と

りませんが、気を18分割に整理であるかの症と思せれてあるのは過酸干蔵といふ外あの症を繋でもあるかの症と思せている外の症を受けるが、まるでは、

那がおっての「頭の発養剤」であり、一般の解棄と全く薬剤を見にする本は、機関解棄と全く薬剤を見にする本は、

胃腸を強くする

頭腦榮養劑の新發明

誤れる頭痛劑が及ぼす

頭腦惡化の危險

日

現代小説界の雄 加藤武雄先生に

頭の養生法を聴く

ない方ではあるが、何分にも仕事の性質上、頭を使ふ事が多ない方ではあるが、何分にも仕事の性質上、頭を使ふ事が多ない方ではあるが、何分にも仕事の性質上、頭を使ふ事が多なな薬品があれば……といふ事はいつも心懸けてゐるのだが、最近、古れやか」といふ頭腦荣養がに就て聞かされたので、最近、古れやか」といふ頭腦荣養がに就て聞かされたので、最近、古れやか」といふ頭腦荣養がに就て聞かされたので、最近、東には縁のなば何かと運動もするし、先づ健康體で、最近業には縁の早速試みて見ると大量よい。何となく頭が軽快になつて具合いがある。 や何かは男子よりも多い女性には是非奬めたいと思ふ。はこんな薬の發明された事には衷心から喜んでゐるが、頭痛 さばしてゐる。 徹夜の翌日なご服んでおくと、今迄とちがつてさば それに頭重や頭痛も少なくなり、自分として





ナニワ ホテル別館

ワホテル 五四四三五四五十四錢圓圓

キ乳玉子に 株の淡養強壮剤 大供にも飲みよい

ナニワホテルの特色

布 表の効セ奏す 精体腺炎 氣管支炎 気管支炎 気管支炎

見本・説明書教品

素の養榮的代近のトンセーパ百力效・球油

カテイ石鹼使つたあとしほんさにい、心持ちです 肌觸りが爽かやで 酒造場

百パーセントの

クラブ美勇液

Tax. 作用を管み、患者に爽快の感を與へて治癒に赴かしむ。たれての炎症疾患に用ふれば、消炎、鎭痛、滲出液吸收の諸 ユキホスの貼布は最も合理的なる新療法さして推奨せられ

て副作用なく看護者の手敷を省き得らる。 液状瀑布の如き不便と不快感なく、用法また簡便にし

御注意 近時類似粗悪品多數あり必ずエキホスと御指名希ふ。

店商衛兵長田武 社會或株 元造製 肋(腹)膜

(思達代無集告報職實)

0.14 (E)

店商義野塩

品質といひ芳香といひ最上の石鹼

工

全國民に愬へて基金を募集

運動近~表面化さん

Z

見野大勝な委員長に編纂を急い場合を

一般のものでこれをかける機能がな た時代のもので 国盤ではない 国情

2公は機能を新造しようさ意

悪犯人元滿電傭

る殺人强盗事

は昨年來與安大路西側に新築中の【新京電話】關東軍新京衛収線院

でも続けるんだすよい

ナ

廿五年のパイロット 生活にグッド・パイ

朗に其頃を語る

電海拉爾十六日費用海 市(安配されたが英語と 市(安配されたが英語と 市(安配されたが英語と 市(安配されたが英語と で安配されたが英語と で安配されたが英語と で安配されたが英語と で安配されたが英語と

ŀ

を を を が を が で に い に い

うやら食ふには極らなから、さい日もあるさいふ有機は着く日もあれば、みちにでは私一人をりど

してるた六十

立ちわがつた氏は使用の温気

假墓標建立士

松を指した『鬼』は温

陸戦隊の演習

けふ中里裁判長係で開廷

夫人殺しは廿四日

向け十六日捜査顧ひを提出

新京衛戍病院

新病棟へ移轉

殺し初公判

の新京御出發

大産業政治部員を一て、カメネフ等に関する最高の大産業の企業である。 カメネフ其他十七名に関する事 作は最高法院軍事裁判部の審理 に附託され書理は十五日より開 るこれらないが若しソ戦政府官吏

聯最高法院發表

匪團殲滅近し 天野氏射殺の

根據地を包圍中

明三丁田三味療要作肥重店仲集市場を降いて同懐を寄せたのが深速

江戸ツ子の熱涙から顯はる

し義

植田氏夫妻の陰徳

かる

ででは既職の如く去る九日高い数字 で一行の気動を動いを取る事で開版の で一行の気動を動いを取る事で開版の で一行の気動を動いを取る事で では既職の如く去る九日高い数字 では既職のが表演を動し同

見し使いいと 派込みで来

言葉少なに語る 要女ふさ子さり

市場を店主催田市太郎氏は南

大田真精師の方は置って御多が下さい 入營兵歡迎舞踊命

十七日朝うすりい丸で 問日午後十時大連聯發

入營兵

送新

長

はれえ……!さ聞く報道してるなってをぶの人家でき頭に入ってたが利田氏夫妻の!困る時は相なってものである。同店の近くて三、四角思返しの出來る日は何時だか、無ものである。同店の近くて三、四角思返しの出來る日は何時だか、無ものである。同店の近くて三、四角にない、神様のやうための夫下は屋さんが観響になった時は入りにかっている。

賭ノ

東京春場所 山花光湊 こま、列車は溜飲を下

、毛暦の歌順吏、目式なクリ

業

新京羽去町二丁目六は新京羽去町二丁目六は 松浦時計 店

子宫玉

妙藥

血丸

痛月經滯リ良業ナリ 重長血下腹手足腰廻筋ハリ痛白 不順便通ラヨクス 所便 不順便

田西温

先生新劍教授

챑

實用足袋與歐洲湖山本洋行 本舗・本田全生堂

と世間道具は

新時代のライカ

金三六〇・〇〇 金二六五・〇〇 金玉四五 | 10.00 00 速 大 市

タミグ選星

と三・五付

とこ雖も之が實現に向って具體とこれ大策であるが。今日、おそ

見込立たず 早隆丸の無電

風浪に連絡

談志有

において挙行のはすであ

公浦の純金延板張製品

東京市 日本敬言及防御子会 日本敬言及防御子会 日本敬言及外的と受験と受験との思せばいる。 日本敬言及防御子会 日本敬言及防御子会 日本敬言及防御子会 日本敬言及防御子会 日本敬言及 日子和言及 日本敬言及 日子和言及 日本敬言及 日本敬

日本娘ごの愛のねぐら忘れた ダンテー行の花形モーリス君 何處をさすらふ

戀の魔術師



の四 便利 重奏













漢明粹業程度

九日まで 月廿 五 (五日間)

毛皮首巻時代

の出來心

ホンさに脱憾無戦さいつた間一のであらず

ははゆが立てられる事になった

開烈士の流

日

李

には「「はないないでは、 これは というでは いっている これは を できまり に かん できまり に できる こまい 、 それが 気めに 海といて まるる こか、 それが 気めに 海といて まるる こか、 それが 気めに 海といる できます しょう はんしょう はん はんしょう はんしょく はんしん はんしんしょく はんしんしんしょく はんしょく はんしょ はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしん はんしんしょく はんしょく はんしん はんしん はんしんし

(日曜木)

英摘へるやうの最早新ます可もの 踏込んで正等一

製材木工機械製作 五目丁三潘北州長西區西市版大

大連家畜醫院

HE

满

でにつき手貨の者を吟味しております。

貸家

日

明ラアイチ

BATT

商中濱齡

製造元 片四

いかくし

村しよ子

が、こっか、こっか。 に毛の漢き方。 に毛の漢き方。 はゼル私方へお はガルスカへお

油グロタカ 来

ばれすうだかるす嬢堆 井できた。まな。」

る當がすんた ● 方法 ● 方法 ・ 本法りあれ抽籤券とアースタムを送呈表に住所姓名明記の上お買上店又は左記を住所姓名明記の上お買上店又は左記をはた記しレフテルのの上を検へる解製のもの)二個と包紙のの上を接へる解製のもの)二個と包紙のの上を接へる解製のもの)二個と包紙の

0 しなら 頭痛は苦痛だ



皮膚梅毒 大連市図通り 大連市図通り

□ 日清汽船 代理店 大阪

(147) 演

(N) "

ない、 見られら解中であるゆる 第八で終れさ申せば監方へ機能の ま有所に参る事は成らのさ申せ。

古着

量の

得利格諾索・選の出版の主義は

創製

1名| 金田



呈贈 ## ムタスーア ※※ に部全者募應

送り先・大阪東區(任吉町・海屋サービス係)郷源法は四気毎に三銭切手貼付の事

迄日廿月二年十和昭・間期募庫

政友、挑戦せずば

散の意無

首相、側近者に表明

地方制度の改革

原案通り閣議で決定

いふやうな態度には出ない

定、引摘さり樹より地方翻座を切り、これに繋し女様、整様、整様、節様の形態を説明し美術なく迷して吹め整維がを新説する旨場場の間語では先づ後藤内様より地方段・都線な四部線さし内弥飾を維弥部間語では先づ後藤内様より地方段・都線な四部線さし内弥飾を維弥部で

北鐵買收資金引受

答內容了

テザ タ 昇 木 和 人行要 柏代書本橋 人 体網 基 鉄・村 本 人 側印 地番一間可聞公東市連大 計組日海崎計會式株所行費

學務部長の

してはに年制を設

級の

6

可能性殆んご消滅す

リール人民族 数を占め且つ | 一般 人民族 | 数を占め且つ

太平洋

所在自治領政府

要様と本つた路 洋方戦の自治戦

報に接し、左の如く歌観さ

の視点の通りドイツに誘題ではつた

逃仕度を急

彼は、心に無悪な歌

机空委員會提出

ヒ氏昂然と語る

理窟ではない **慶平たる條約文による**

政友質問者決定

十五日年前十一時より三総等に院 内外線和監修者等二十餘名乗業 所外線和監修者等二十餘名乗業 では、 一本日子前十一時より三総等に院

西子一民。 農材問題高 海大口喜六、 標紀問題山 施政一般には鳥田食績。

り成立と同時に満洲国側がソ

| 「「「「「「「「」」」」」。 | 「「」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「 シンヂケー ト團決定

既に残ざ一致してゐる▲問題は さま中の場かどらい

州開養の秩來を考へれば容してあるが▲満畿の持つ使 ので、彼には、何人が、皆け口をかっているは、男が、したのか――さ、たづれることが、さずけなげればならない。彼には、何人が、皆け口をかってずけなげればならない。彼には、何人が、皆け口をかっている。先対も言つ れた歌を勝

て、気については少しる かせてくれ絵へ」 女壁のために音気 「君にだつて、気がざんなに気の 夫人はなほもしがみつきついけ

高級の相乗なるものが被遣一本主義で進むここは最早確実と見るべく 長岡関東局建長の着低に伸び消滅 めかして「さに解この曖昧に影響するさころも大きいから」と記事を紹んだがなつて現れることは無く極めて影談略に一般微熱に適合したものさなることをして惨迷した、戦中出海への急奏戦に迷し娘かながらも無へられる清談ではして惨迷した、戦中出海への急奏戦に迷し娘かながらも無へられる清談では、「 化主義さは全然所借の問題で、緩道一元化に関する険りそ

八田満鐵副總裁語る

法律案七件

大職省議で決定

部に院内外機務會を開催駆使測定 廣田外相の

かられてゐるが、吹菜の慢慢に感動 ・ とする内殊な製は野窓の事實さ ・ に附請すべく感製は野窓の事實さ ・ た吹菜し内郷能慰を観して画物 ・ 別に經濟部恩を設け、来經源に適喫する人が少いので特 ・ 別に經濟部恩を設け、来經源に適喫する人が少いので特 ・ 別に經濟部恩を設け、来經源に適喫する人が少いので特 ・ のでものでものでである。 ・ では、 ・ でも、 ・ できる。 ・ でき 府縣經濟部長 政黨出身閣僚の主張

蔣介石夫妻

部大臣 海軍辭令 上海に着く

| 開催電車養産に孔利県宅に入つた 發展通】十五日左の如く 要令さ 『上海十五日養剛通』解介石氏は

京大線開通で 扶餘を中心とする農民 多大の利益齎 都度公債化する さる

慶大混亂 共産軍廿萬四川包圍 はれ今春四月を明し全国一時

より四川省を包一条でた 菱刈、

法に 歡迎午餐會

迎午を命を開催、開院總長宮殿 岡村兩將

要塞司令官披露宴 戦交は、ます

の事には、さうにはひつてゐるのがあるわ。もう、ジャーナリスト るやうになってるた。

事繁製の参野について接続数さになった災を機直通列車の

小成さむら

金田旅客主任

いい無視にしたちどうだ

小娘代

書へそのごう

電々會社豫算

小學教員の

待遇改善さる

對漢事務局書議

二月号

づる金づる物語

=+

日

出人港職前のラッシュアワーにドッさ氾濫する乗除客の職首を破つて人告さんお持ちに御用心下

歌網な女整常なさごろかせてある勢の主

人生苦悶史が公表され、果然人々の胸底に大きなショックな乗へた

重任を果り

歸れば慈父の死

貞淑、埠頭の人々に慕はれる

われ等の佐藤さん

幸福

人社員さして表彰されることになつた。さころがこの表彰調査から端なくも明瞭なマイクの裏に秘められた機能を女性の血の

大連邦頭事務所案内保物務佐藤トキ子さん(ま)が、近く二十五年前経験に共に機能

まか 史闘苦の 佐藤さん表彰

三七九、一二七八八

くである

年より三峰迄の信頼者就は左の知上に確認される建定であるが、特

● 第 5 1110四一、二八七四六四六五六六、九五〇二二、七二四六五二二八、一二六三三七、一二六三三七、一二六三三七、一一五二八三、一三七、一三七、一五二八三、一三七、

入營期船で

埠頭に秘められて廿五年 今ぞ輝く大和撫子



民間飛行士の指導訓練に 陸軍から教官派遣

の見込み、脱因その他調査中 車はチチハル 郷では四五時間運送 がある不明、なはこれがため三十九州 の見込み、脱因その他調査中 江橋鐵橋破損

倉庫破り

四人組遂に捕はる

染色、洗濯、カワウ

こと取が屋(三)無風寒(三)王鉱物の郷脈な自由した。一味に宋寒寒

無銭遊興の上暴行

ペストの實數

《春天電話》十四日午後康平駅へ

日本制覇を目ざし

奉天郊外で

電信線を切断

間、大連ハルビ

■ 日光に於いて際騰されるが日本水 の物類整さして計量とた。 選手一行十名(二名は安東より来) 女子左より岩田、木谷、端、 ・選手を作出場する湍洲代表 村、南洞、安連、木谷監督の が、南洞、安連、木谷監督の が、南洞、安連、木谷監督の が、南洞、安連、木谷監督の の物類整さして計量とた。第 が、南洞、安連、木谷監督の してゐる五人の



まて

頭彩と兩袖まで

日の出町八番地の社宅に佐藤一さ老の目なる

佐藤さん語る

つ」ましさ

飛び込んだ福運

子供づれの奥さんはどなた?

大賣出の常籤番號

らかひ食み飲 で通す男

ニセ警官検擧さる

東京春場所 7 . 長ノ陽 |海 山海山湊





連へ上陸 振動不應 防音機發明 プロペラの

駐屯地に向かこと

日養婦通』昨秋のてる

匪首

縣で開催 をてらす。

普も電話二四六二番 ・電話に四六二番へ

りに付訂正仕候

・三〇とせしは

月十日本紙朝刊八面掲載の當店廣告中

髓阪急百貨店通信販賣部

ワイシャツ値段訂

食料品

關根埠頭事務所長談

近頃稀にみる 立派な婦人

上司に慰録を軽へそれから今なかった、このエセソードが

くて次から次さ続さ好奇心の二重 交職、渦巻く雰囲業を開かとこ

本語に協会の議末大 時までに全部の加級を終了した のお客さんの番號が五萬九千三 ける がラン油籤書が一回。の勝又洋服店ですが十二月中旬 ま がラン油籤書が一回。の勝又洋服店ですが十二月中旬 ま のお客さんの番號が五萬九千三 ける

國際的金貨偽造團

首魁は元造幣局技師

味捕はる

環境中、飲べ一味の陰

所院から

愛見を置去り

謎の失踪

東北地區の山

謝文東潜伏 軍田助す

k.

館央

地園遊の様皆

行

株式會

社

B

の野広へ行って、三百紀人を暫壊の野広へ行って、三百紀人を暫壊。

しめた、これは別いたのだ、そ と三百錠を求めて服用しました。 そして三額目をのみ終るころには たいよ便順性とのないとのだ、そ といよ便順性とのないとのだ。そ

別ち病脈治療をめざす所の動物薬 強製棚たる 音楽(わかもと)は、

前段に述べました特殊のヘーフ

の異常から美してあるといよ歌で の異常から美してあるのですから、この病

輕快し體重増す

ルが

埼玉

Œ

れを機蔵経に見れば、腺酸の服機といび、変動といび、変動といびまからで、下のにしても、こに悪々の起帳があるとしても、こに悪々の起帳があるとしても、こに悪々の起帳があるとしても、ことを対象に

反射的に閉鎖する

中にも、腸の残いことが臓器とないもとして、他の凡ての殺害を獲謝してゐると述。 かずない。 をして、他の凡ての殺害を獲から として、他の凡での殺害を獲から を対象してゐると述。 のと中にも、腸の残いことが臓器

が、最近の研究によって明らかにして、胃の機能を害するといふ事

現職民の、死亡郡因為調査を見ます。 と、職カタル、職災等の疾患によるのが二十分以上で職位を占めた。 職災等の疾患によ

一中に及び、小腸から、は、全長三十中に及び、小腸から、人の、大があり、それに いろ 一つに違の病、そのですから 一つに違の病、そので、 容易に治療或機が上らない のも止むを得ません。

統計上早死です

慢性胃カタルでは、

いふことがわかり、その電射・液

に病膓胃

重曹の濫用は 害があります

變した胃腸病の療法

は異常を来たしてるる粘膜のでは ~な解棄やホルモン、ビ な解棄やホルモン、ビ

●●●● 呼用神神 發氣是 器・中 被風器 一般風器 類胃溶水 節 遊療 事門

新灸療院



部傳宣 店商衞兵利藤近

ルテツレ

先り送

(-)

滿洲國皇帝陛下御近影

の大動位菊花大綬章を御佩用(計画時代)大元帥服を召され日本天皇陛下御贈進

「新京園店」品間新作館東局標長では を選供別々多代を贈めてるるが、 は選供別々多代を贈めてるるが、 は選供別々多代を贈めてるるが、 は要は別々多代を贈めてるるが、 は要は別々多代を贈りてるるが、 は要は別々多代を贈りてるるが、 は要は、 はでいる。

けふ参内

長岡總長

一の日滿合独の大銀道會社設置

日滿合辦鐵道會社

の財政上より至難

で かきない 質任の地位にわるまで、 これでは、 これでは

の黨首招待會

鈴木總裁は出席を拒絕

總裁就任を

最具態家の審議に入るが、特別委員職家の審議に入るが、特別委

書長さして特に皇帝の御信任篇 同氏は帝政實施前には執政府秘 が有力視されてゐる

· 田昌楠、田子一民、林平島、 正編次官、津島次官、馬場鉄一 と編次官、津島次官、馬場鉄一

南大使訓示

機能に振る。薫費公業総が町田氏を脱ばの町田機都会展、選に省る

さはいへない。

味のないものさり

東北振興調查

町田氏遂に

行政の處分問題である。

重荷 な真はさしむること 歌の というと をさなり 総総済的交通を出さなる ので とから を選 にない とから を選 って

主要して既に満州荒聴程はりてある。しから漁販以外の在浦の一般に高い

のだから出來得る限りに

絶對的に緘默

滿鐵重役會議申

がた珍賞することで移覧とは湯湖 がた珍賞することで移覧とは湯湖 がた珍賞することで移覧とは湯湖 がいまかい 地方行

づれに

皇帝は反野を表明したことが、炭酸の切解しについては浦

結局

て暗和八年の欧維理地家においた急速に解決するのは個めて胚

日

の三つがある

行政と炭礦

商事會社の

は容易

的な一元化論

の成否の見透しも属々であり、今後問題の發展さ其に真體表に對する討論が盛んさなる機構でへられてゐる鐵道一元化論は具體的には色々の種類があり、一樣ならず、從つて鐵道一元化論

現在の意思より地方部、商事部やよび撫順炭礦を切離した縮小的とかして現在行はれてゐる經過一元俗意の中には

信備を利用して滿鐵がこれら諸鐵道を買收せんとすを夫々出資して日滿合辦の鐵道會社を新設せんごする類大

はこのラインに沿うて實現するものさ一般に信ぜられるに辿った。しかし現在職際方蔵に解棄的組織の可能過去だに、いはゆる無動一元化論が出題せられ、今後改組が行はれるさす

現在傳へらる

>

三意見

大連·奉天·教章

東京 東京 土地 東京 土印

および北線が同様に同一・・・に懐かりは日本岬で輸出するごとき

改組問題と

滿鐵社員會態度

近く特別委員會召集

玉石 混淆し枚鐵料の低

成否の見透しは區々 し對する

と

い、浦殿

めんさするもので、日満融國の浦 覧は日本の歴界が撃して控急。 を選用して(實際には支那螺に繰 道の機能を襲撃せしむるには 那國民の株の所有を認めてゐる點。 洲変通に属する神獣を緊閉に 日満殿園の満一點は日本の聴発が撃して控念を背満合機だらしの家なりさしてゐる。この家の跡

れてゐる、要す

群神より見てもかゝる流脈を主さ かとい事で、関蹠委性絶骸前後の かとい事で、関蹠委性絶骸前後の 家、第三家さらに根本的改革家さ

八世員より全部一旦

銀

は今後

長谷川巳之吉謹記

の食合」なざは強い手だ。

近~選任

胡攀議が有力

智悪のなさ、失敗は驚然。

幸田成友著和 関

大田黒元雄気袋の切かげはながながまって快か田黒元雄気袋袋を開き着人大田説の姿はあびやかたまって快 文本 一 定價 二国 定債 二国

高神覺昇著眞理を歩む第四刷千部出來 山田置林著四學演本第五刷千部出來 田正三者論語義第二人第二人

木村善之著一 松圓篩著阿含經讀 第一書房 定價一圖五十銭

事業完成

一夏の恋近刊

ですると日本の成職機に繋するで、 に据職等、満洲國政府に繋するで、 に据職等、満洲國政府に繋するで、 は、れたこれに匹敵でしむべく四分見 の四分内順三老

は固より、投票権を有す

の角めに連々時間でた

ってなほ同愛で人を製脂するなど 等へによれば、関家調査の源にあ 等へによれば、関家調査の源にあ

てこでナチスの策動は最も被

間に強かれないであらう。併し が属を提出するさ質明してゐる

後場市況子太

その爲めには、現狀維持滅並に めるこさになるであらう。但と

さは争けれない。共間戦線電は

(那資本誘致

東洋和平の確立方策さして 具體案作成を急ぐ

外蒙政府首腦

一日モスクワにおいて外間窓場人・ で全域代理エーリーアーフ氏さの 同に通磁及が窓場決点に関する所 に通磁及が窓場決点に関する所

奉天滙華銀行

復活運動開始

か新名乗 が新名乗 りんとする

◆事天市政公響の調査によるさ、 ◆満洲における日浦人子弟に對する教育態度の教育は、新修祭に **→** ないこさで、常局者の伽重研究 日 ウハ 滿共學 相 迎歌會挽 内以行十五 を かく初撃撃後における日浦語學 がに努力することになれば、中 別語質様により以上の努力を扱い。 ても「日浦教養は言葉から」をであるが、日本側小學校におい **学以上裏門學校は日浦共同施設**

を受した。 本の中等を使います。 本語公野では満人、「ない。 とではないか。 をの中等を使いなが、それは をではないか。 をいまする生徒は、普遍公野ではないか。 といまする生徒は、普遍公野ではないか。 といまする生徒は、普遍公野ではないか。 且つ教育質の節約を贈ることもによつて、日浦人の融和を飾り

の利便

幹事長候補

は必要 總務司長談 職法を改正せ

反

中

・シテ西中

西

生徒募集

大連西斯場映樂館機創立(大正十二年)

歌参二徒』 魔器(a) 四三〇s

新京 電五九二二

門月

改組

旅館は



の不都合を生するので、日下土木の不都合を生するので、日下土木の監督を一機師に統織して交流で、日下土木の監督を一機師に統織して交流ので、日下土木の下では、

通信事業所能機械の

名古屋店店

山崎養次氏で他の三氏は業務 最も代現の可能性の多い

滿日廣告部

貧民救濟資金

10四七二〇 四六一〇

鈔 票 保 合

大連市山縣通二十二番地・大 タ ク



大連イワキ町製造の単二の 電話七〇二〇

大連市程東可八五(北京社會三階) 大連市程東可八五(北京社會三階)

も電話二四六二番へ 答る電話二四六二番へ 電(2)三六九五 冬の男女學生服 慢秀な裁斷・ 學生用各種防水マ 親切な裁縫



Joy of the Taste ストリングビーンズ 界各 各地名産 可 酒類 荷 六六六〇〇〇 六〇 食料品 店

キンイ級高 日本特許 88847號 突接特許 887844號

社 R

満洲國・積極的に

・ は未開拓の満洲の戦争に集中を に鑑み支那資本の誘致こそ透洲勝一 に鑑み支那資本の誘致こそ透洲勝一 に鑑み支那資本の誘致こそ透洲勝一 満洲中央銀行の 阪神進出を熱望

滿洲國交通部改組

懲よ實現近

北鐵交渉成立で促進

大阪川口の滿人貿易商

東地方酸の助引に非然な不便な数 大阪が発神戸進出が以下の急和さ 大阪が発神戸進出が以下の急和さ 大阪が発神戸進出が以下の急和さ 大阪が発神戸進出が以下の急和さ 輸入税率を改訂 排日貨を目論む

蔣介石政權の手伸ぶ

殿路標局が借り、管理権は関東軍

奉天の反消運動

昨日同業組合代表會議で

買業組合聯合

會設置

して在電流面間に熟望されてぬる 総定し、同家はは下立法院に於て 原々これに側する職情が自分の れる仄聞するに税率改訂の種目は 方へ来であるので、速かに納査 一、米、夢の像入税(引上げ) 原をこれに側する職情が自分の れる仄聞するに税率改訂の種目は 5 の上本両政府に上申したいさ思 一、米、夢の像入税(引上げ) 変が終めたは語る 一、米、夢の像入税(引上げ) 変がした。同家はは下立法院に於て 重

獨战者サラザール

れないが、我々には妻子もあり 今までの智慎もあつて、あなた のやうに置侶みたいな生活は出来ない。

外にあつてポルトガル剛な代表す 外にあつてポルトガル剛な代表す

唯の一原

おしているの状態は「ないない」

彼は配平さして所信を行つた、風

憲法廢止ご政黨解消

つもりだ、若し諸の金で相信に贅澤

戦争さして反對な斥

あった。

婆に歌して送かっ 手続かの変動 されに旅

(日質で約二千二百萬間)で

駐葡國全權公使 笠

練日質の手が伸びてゐる」 要望されてゐる 蔣介不政権並に薫都の頑迷なる

なる國家事業の遂行に関って種々の維持に関ってるる有様で、重要の

新 (事天書話) 在奉回敷組合代表者 (定し、運動資金) では十六日午後一時中より 「天衛工会論所において際際、入一回大會は十六日午後一時中より 「又・1月11日 「大會は十六日午後一時中より 「又・1月1日 「大會は十六日午後一時中より 「又・1月1日 「大會は十六日午後一時中より 「又・1月1日 「大會は一本」 事さなり會長に入江清一郎氏、歌編する實業組合職合會を新設する な考究する機関さして各業者を概

明にまで能火

中銀奉天分行

動產整理

價格は百八十四

十九局で開始

瑞西高級時計

ける正論派さ、跡で、今何ほ執経の要なしさの。 に移し歌発する架氏 にもせよ戦性子歌の要なしての。 に移し歌発する架

に新してしる

逐陽商店大會

自動業の附続の対象を

進行中にも自由に通信 **乗客の不安解消**

製の開発

北鮮間島の諸都市

商工會會結成

國境中心に商權擴大

奉天の賴母子會

に達しく乾燥し

天候ご鴨江を恨む

* * *

高人は大打撃を受けたが午後三時 「大時域柳條準、新城子間に電線 「大時域柳條準、新城子間に電線 「大時域柳條準、新城子間に電線 「大時域柳條準、新城子間に電線 「大時域柳條準、新城子間に電線 「大時域柳條準」、新城子間に電線

四平省林

天然氷の採取者

採氷像想は全然悲觀狀態

今夏冷凍用氷昻騰か

本学加着一同市中を順行終つて は先づ一般市民に義士會の趣旨を で開催することになったが當日 で開催することになったが當日 で開催することになったが當日

慰問

員が

圖們を來往する

外人旅行者增加

昨年中における

要さん地とて悪く豊富とよったが以外にも ・ 一位の豊富天然派をして天験を ・ 一位の豊富天然派を製では一萬二千地 がある、銀年受異では一萬二千地 がある、銀年受異では一萬二千地 がある、銀年受異では一萬二千地 がある、銀年受異では一萬二千地 がある、銀年受異では一萬二千地 がある、銀年のでは、大夫派を を見製水・地では、またいため探水像 があり、日十五トン一月約五百ト での豊富大会では、生軽能力に関連 があり、日十五トン一月約五百ト でのもないためないため探水像 があり、日十五トン一月約五百ト

ペスト防疫員

食料難に陷る

各縣、善後策を練る

各方面はとんと冷野

薄給の義嚢をさき

(後日経済、二月十一日歌)人を支部長に推薦、その他

ボスト増設

各方面より要望

一番通い二番通

貨物の確認週間

までは、
一直に
第二百二
一直を
名の版画から
観響されたの
一子軍を
加速である。
いちハイラルにおける嬢が
一大なる打撃を
大なる打撃を
大なる
大なる

イトに不変験の観を昼し、三磁の ち唯動へかけての髪さ化し、今で はその機を削線へ離けれんさもつ

興安嶺の山中に 二十名の騎馬賊

職鬼橋に乗つて孫臭縣西南約二キ 「不到回自永」に主化 北震線工事中の概容紙使用人が三 ぬたか不識がられてゐる 北震線工事中の概容紙使用人が三 ぬたか不識がられてゐる 京圖線に匪賊

人質の少女を救ふ

して来てやつた。この美はしい響いことになったとして、上大無洋行に強り娯楽等を違ればいことになったと

MA警官趙警長の美

載して一足先に酵酬したものゝ如 野養のためさ稀してゐるものゝ如 野養のためさ稀してゐるものゝ事 日本で帰願の途に就いたが、表面は 日本で帰願の途に就いたが、表面は 日本で発展の強いない。 ク領事夫人 【チチハル】

榊谷組使用人襲はる

なは中央町内倉郷代は十六日の郷

無無料宿泊所に 授産場を設く

來る廿日から二週間

鐵路總局全線で施行

支部設立準備會

宿泊者の更生を 針で近く各方配 教容者の更生産 大変性の出す

特產品見本市

職職代の吹歌が行はるが十五日活動機代の吹歌が行はるが十五日活動 旅順各町總代 选择正

各府縣聯合で開催

は代へて用砂られます。 さため、近時それに併用して或 るため、近時それに併用して或 は代へて用砂られます。

好んで賃用せられ良効を得せしめます。 関があり、且つ濾透性あるため、特に深部の炎症に なる展布劑と異り、病気に對する強力なる疫苗作

し、阿時に乾燥及び高熱を速かに除去します。

州東デラビア

膜

氣管支炎

東京・大阪 田邊商店

大〇〇五……| 四二十

● 万木町一、二丁目擔代丸山米吉副總代神田小太郎 副總代神田小太郎 ● 結江町總代福永新七、副總代西 村吳一

代久野儀一郎、副總代

◆農村の大喜び 本記載の有利な設法がある。 「主面である。外面である。 本記載の有利な設法が表見、表示が出版する。 を要す、早間報、各面額、 にでいる。 を要が、日本のでは、 でである。 を表する。 でである。 でのがまた。 でである。 でである。 でである。 でのある。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でのがある。 ででは、 でである。 ででする。 ででなる。 ででなる。 ででなな。 で 農家是急告

○惡財宿醉せず

酸造元 大連 **孝** 天 大連市臺山町四〇 電話

佐藤久三

親関式延期【安東】十五

と催し

十六日午後一時間話接待餘興

慶瞻に扱命的矛盾を有し、之れを長期使用するも治理上の不合理ある一段勝入団形刺撃は、何れも治療上重要性ある放尿を長時間繋ずるが加き、治療上生多き一段洗痕法人藥、或は挿入困離にして然も治淋浸菌力なき内風藥、多量を使用して停発症の危途

教養(学をう)一門九〇

「五五五人(約十七日番)三円人士 五〇本人(約3十七日番)三円人士 五〇本人(約3十七日番)七 五〇本人(約3十七日番)七

鳳凰城署更に内偵中

鄧鐵梅の隱匿した 迫撃砲彈丸を發掘

んさはこの増田 しなく一目

に振れる女がわ

男氏

関は鬼瓦でも

ンの供給能力しかないので歩に湍。かわり一日十五トン一月約五百ト

カ サ 氏 ・ ではこの作用 を できる。 ・ ではこの作用 を できる。 ・ できる。 ・

警察官の衛生職

▲八田墓朝氏(旃癜副纏張)剛-治氏(論綴律務部長)十 耶氏 (貴族院職員) 十 (奉天胜在英國副領 (清洲電業公司計

前十一時である。 無名当て、…

にぬます。女子大に通つてぬます。 なんてたよりもありませんり」「アメリのて、これへ送る學費が、機業料で他繁がありませんり」「アメリ

「先づお宅の戦人で支出の状態を何

さてもよそ様の御奉書になる んですが」「それは風りま

十四、銀月お小造美働さして四十 うお着へですを」「あちらの方は十四、銀月お小造美働さして四十 うお着へですを」「あちらの方は、そのさきざきでいろく」出質が多 銀で、此のごろ和販をすいめられる だけパパの方へ送つてくれまして、か分らなくて、よそからすいめ だけパパの方へ送つてくれまして、か分らなくて、よそからすいめ だけパパの方へ送つてくれまして、か分らなくて、よそからすいめ だけパパの方へ送つてくれまして、か分らなくて、よそからすいめ にちやわりませんか。これでパパ うな始末ですが、続しかういふし いぢやわりませんか。これでパパ うな始末ですが、続しかういふし

さ、北人が勝さませんので、質、 生活を縮めようさ思ひますけ、 生活を縮めようさ思ひますけ、

まだその年でもなら送つてくれる 「端を来めた方が伸ぶでせうれ」 つて。その心梗は有難いけれざ、「端を来めた方が伸ぶでせうれ」

お子さんは?」「四人ですの。種になってゐるんですけれど」

八十何國さいふもので生活は出来 町のてるますが、ごうかすると、マーのてるますが、ごうかすると、マーの

で しの 臓が出さなる。 疑男が乳臓化 しの 臓が出さなる。 疑男が乳臓化

-

の出納簿

時々赤字請求

あちらの長男氏から無心狀

め種めつて勧められる

が洋行のマ

ダム氣質

らない此のモンスターは整御

一は整数 動れ経

た反ツ 間の機に不愉快に突れてらメカニックなクレー

職車が職事に整理して

即呼な唇からん

化力を持つ呼吸みたいな引込

される貨物なれら

冬の単頭は重要な動なして、数す

つこの単葉は膨飛にし

食物は強力な消

埠頭

ますのは社々強烈に過ぎ

胃を荒らし虚脱の危険が

あります。子供には

必ず小兒事」の

オインを

お飲ん下さ

せの解熱薬を手加減で服抵抗力の弱い子供に有合

しないだらうか

織つた肌みたいに割に

るるので毎日大連都市の鼻汁 な風邪さ鼻加答兒に胃されて

日

八年程前に、いやな、いやな跳

移動はしてゐる

市營住宅は超滿員

外は高れることの出来ない鱧し

母になってゐた。

十月の終り、肌寒い風が立つ頃とて百二十餘枚を振き上げた頃

の家童にどういふ影響があるものでせう?市繁住宅、正隆、が多くなつたのでせうか?また、多くなつたさすれば、一般

市内の諸所に、斜めに貼られた、従家、札がちらほち、同時に

か開来るやうです。いつたい銀年 たの他に條件を附けない限り、大

正金、各銀行の土地建物部、海棠公司などの意見なたゝいて

したのだ。放課後を待ちかれて かの戸外生活は割うして鑑を

最近めだつて來た

小植物圖鑑で 肺尖征服 大連市大廣場小學校 横尾中三

方から逃げて行つたらしい。

新築増加の 結果か

勿論考へてぬまで

は住宅職が緩和されたやうに思けが行はれた都果か、なるほど激分 間程度の空家が二、三月混じつて戸、その中空家は五、六月で三十 ぬます。昨年本、しきりに新建築

行戦脂肪過多の酸

ルの組織はかり

り早いスポーツさして認めら んだ果塞な生みながらも漸次リフルに無数な生みながらも漸次リフ て一方社交ダンスは、勝美

多强壯劑

大食場にブラス・パンドな要

パイロンの音楽がわる。

場かなくなつてから、

私が凝つてゐるのでも、

解熱薬です

特に製られた小兒専門の子供の體質に適する様に

後の英

も、私の前を歩いて

ないである。 さ思った… は幸福である。 さ思った…

クな要素を配けばいるエロチッ へていけないで思けれるエロチッ は誰か歌記し得やう。 の中に動物を見出すこさに努力 れに近いスポーツマンはスポ へさへすれば解決する。 術さスポーツの二つのエレメン には難め得るものである。その方 プロフエツショナルな、或はそ ら成り立つてゐる(フロイド その鉱物はスポーツの中に送る して彼等はスポーツの

刀減線・龍力減温 性的神經療

慈"母"

の個性

肺炎と子供の大敵が多く 百日暖

である。寒くなるさ不思慮に外へ 云ふならば 「街の人々よ、野野に焼えて自然なぶれるこさが変明さ かい時さへ、耐も遊戏の山々へさ外へで呼ぶ大連の日本人、その要 たこさだらうか。見管に、独

れは清電計量の参離さか、製場に に做るものかも知れませんが、さ に做るものかも知れませんが、さ し触りそのために想に家戴が低下 するさいふほどの影響に見受けら れません。熱し、大連の住宅靴も を映験和されるかさも思ひますし

告告

Q'E

(四)

会 などと首はれる膨に、過去の力の 歩くことにしてゐる。朝日、若草・賦育の塾 などと首はれる膨に、過去の力の 歩くことにしてゐる。朝日、若草・賦育の塾

通りな、私は毎日製飯館の自宅透れ得ない戸外を歩く心好さ、せない一角ない戸外を歩く心好さ、せ 寒い風が吹荒ぶ此頃、私の健康

かいて練る絵巻を持ちたいさ思ふっかいて練る絵巻を合しながら、誰もが歩き 共航海生活者は、せめて航海の縁と活者は、せめて航海の縁を満る時、何さ世の人々は代

正人正 てし! なる資家が二十何戸かわりませんし、當分 ないこ同様に......。 男を意識して、ここさらに美し 男を意識して、ここさらに美し の 男を意識して、ここさらに美し 正金、正隆黄家保談 行く女性を追び越すこさなしない 情を聴つてある単を継野に遺越さ

私は

に膨胀して結婚した男は

所有出來る「美」はない答のし

を記された 八五 を記された 一次 連送東ホテル様

正隆の党家は称千四五百 大ツキングの後ろの練目が、すこしち、他の方が遊かに美しい。だがスト

曲してゐる時

私は急いて

質家札

果して住宅難は緩和される!?

紫紫 の意見を聴く

の保では、空卵十一月、十二月で り、飛ご動きのないのが普通につ ては、新繋な多少手控へてゐる程 いふさ貨家の移動も冬眠既懸に入 なるか分りませんが、今のさころ では、新繋な多少手控へてゐる程 れますが、今のさころ大したこと はないのちやわりませんか。今年 は消機の社でもなればごう なるか分りませんが、今のさころ く割れてゐるのは、世界の服飾美支那の女の服の、剛腿の機の深 支那服の價値

高れてゐるのでもない。 その必要を整めないだけだ。 その必要を整めないだけだ。

作りの腹関からみえるストツキンの腹がと、支那が全世界に除るべきの腹の値かに繋いっての間の値かに繋いっている。 「隔鳥蒸焼」が済んで、デザ 等は連

・コースに入つた。

すれば、アパートが動ちすぎた樹

まア昨年で同様、今年も引機いて

んので、空いた時に適宜にお貸し

行く状態ですから、伸々情を徹と

勿論申込みは受けますが、空いた

しかわりません。こちらでは、

演業公司は正隆さ略同様、千四百

それが原因か

アパート洪水

…新聞、新橋が配着な歩を運んでの一隅から湧き起つたこみるや…

と 私は、その時、美しく髪つた新の後姿が見送つた。 、 旅館「紫鏡美」を製を大阪に「紫鏡・アコルティなつけた洋版 た後姿である。 大連の生理型態 から知れない。 古典いな

選揚である。先見の明わ

2階級をかけるやうになる

一日五ドルだつたこさ。「お前さ なっ 意識婦の 無かきいてぬたこさ か 女が急性離炎で、やはりドクターイッ響師の手にかいつたこと、次し 小児特別は降ですね。ドクタア・ 何解には何が聞くさいふやうなこん、チルドレンス・スペシャリスト ます。みんな婦み妨をしながち、 い能も嵌まれたりまして、そ 「そのかか物を輝ては、家部の経りではてるましたから、 た対箭を持つておいで、とたわしていて、というられましたけれど 用さ伸育つて機底の短級を利用しているましたから、 た対箭を持つて機底の短級を利用しているようである。このも 節いにようてないので、チーさをおしやべりしますの。このも 節いにようてないので、チーさをおしやべりしますの。このも 節いにようてないので、チーさをおしゃべりしますの。このも 節いにようてないので、チーさをおしゃべりしますの。このも 節いにようてないので、チーさをおしていました。 を 各家庭得ち願りで座談賞ないたし か」「はあ。このへんの人だけで 籍示

れて子供の前も数はれたやうなわ」など出ませんかし「まあ、

さもかく、子供にだけは寒まれてけでした。本常に、私他のこさは そく東京の城たちに東送しました のまゝで――勝かに事。 沈戦を見れてはないます。いゝ子供にかり る。船者はお金のこさを云ひ出しないます。いゝ子供にかり る。船者はお金のこさを云ひ出しないのまって――勝かに事。

然し来降らしい生活力で食ってみなたらし続ける。

被室の煙だけが整瀬な恋

さ言つたやうなロヂックは成立 削熱解性核結

引適の發熱性染傳及熱スプチ膓

解熱楽は

御注意下さい

錠側・粉末)

三十类、五十类、一円

特にリウマチスに効力あり

けて追びまはす。

りは可憐ないと注らな笑を横い

たふかすモダンボーイで

甲書の準鵬は二條の自線の描

れた派落た歴典のパイプ

海事、どす悪い梅面 川上草子・地並

リズムの持つ本能的な魅力は洋 して、良く言へば多分に駆崩脈にあるさ言つていゝか悪いかは別さ を着て東京音頭やサ

つゝある。そして舞踊に近づき

子供に

大人の

あり、サアレーであり、ショウで飾ち現在のスポーツはレビユーで 一般網美が駆けれ、 一般網美があげれ、 一般網美があ でい、フオーム、ボーズ、リズ タルな美意識の象徴でわり、 、ギリシャのオリムとヤ時代から

カ はやりかぜ、

危険を防ぎます

安全で服み易く

力を自覺し得。に短時日の應用に

なりました。

必ず「オイン」を 御常備下さい

製の平円

〇八二にノ十七(ほか) 〇八六はノ十六(百分) 〇九四をノ十五(16分) 〇九四をノ十五(16分)

O八四はノナハ O八八リノ 七(4分) O九二をノ十四(4分) O九六をノ 十 O一OOさ 六 O一OM(十四 O—OM(1))

午前の部

八九OKCY 八九OKCY

呈進代無

新聞名を記入の上お申は

ひない方に試用

九・〇〇 ニュース、告別を立。 ・本邦、三転線中村電子、棚川糸枝 海 ・邦、三転線中村電子、棚川糸枝 海 ・邦、宮田水霊 ・東田、編章」 郷花田清 の ・本邦、三転線中村電子、棚川糸枝 海 ・本邦、三転線中村電子、棚川糸枝 海

日」作並演出高田保、出(東京)ラヂオ風景「一

大手合戰譜

九

畫

並 初 初 段

共 松小

も 浦泉

大 勝重 九 治郎

(MTCY五六〇KC) (千後六時 - 同十時迄) (・10 政府公報 (満譜) ハ・10 政府公報 (満譜)

新京百キロ

【廿七局】

うか。さくに五百米の男女選手

本天命 旅順 断 所

(順序不同)

大連水聯理事

久保田晴光氏

平天ヤマト・ホ

满

木谷氏

なは職異的に考へ

戦 勝 優

新

【其三】

久郎

ント

式

世界記録に伍す 瀧嬢五百 の大記錄

1

樓屬

【面局の迄王二七は圖】

主催スケー ト座談會

五傑中の五位の記録が五四秒六で いこさを示して居る職様である。 九分一三秒二の好記録で優勝し、インター・カレッデで李聖徳井が 0 九位であった大

第4 只至只五· 三七 六八八六·

七八四五六二十五二四

お変きの事情で、大に七七角までしたのは至當で、大に七七角までした。 お変きの事情で、大に七七角までし

TIM TT C

20

きます

を

液蓋(満路)新京百卉院、香組錬告(日満語)

三〇迄新京百キロのと記事の

ます

す

. 00

けして居た五八秋六の記録を日に出席されて居る井上さん

** ** 氏 けふのレースを釈 自分は心から感謝の動を挙げたい を作ったが満洲のスケート れなかつたことはか 河村氏 私は五百米さ于五つたのはこの気ではないでせうか

この無様がら思はの失敗を致しったのですが、膨たくない ○特にスタート・ダツシュに置きたおいて練習を行ひ さについて活練者を行

即ちスタートだ。その意味で日本との五百米の基本館になるものがも必然的に強くなるものさ思ふ。 郎ちスター

トな足のいたくなるまで練習させ

出来た。この聴覚さ願く順熱した
カスケーテインが及び魅力の増進さ
に使つてめの診験が生れたのでは
ないかさ思ふ。
関部氏 僕は今冬新京で瀧
ないかさ思ふ。 思ふ。ツンベルグ君」 かったっかい 不充分だる思ふ。石原有がスター の選手は燃理器についての研究が して見るさ、

コドモの新聞

AJOOKK CK

天相撲實況 (東

も勝

ース、天氣解報 農村副業講座

三〇迄新京肖キロ 林省最事証験場技

滿日敗 退聯珠(九四) 川口直樹 アログラム教政、

語)

せ・〇〇(東京)ラデオ風景

せ・四〇(東京)ヴァイオリンさ

管絃樂「ヴァイオリンさ

管絃樂「ヴァイオリンさ

を二秦章)アレグロモ

「第三樂章)アレグロモ

「第三樂章)アレグロモ

「第三樂章)アレグロモ

「第三樂章」アレグロエンス

「第三樂章」アレグロモ

「第三樂章」アレグロモ

「第三樂章」アレグロモ

「第三樂章」アレグロモ

「第三樂章」アレグロモ

子供の時間へ

腸を には も やう する

て、抗病原、活力原を充賞せしめるにすると共に、一方充分な榮養を與へにすると共に、一方充分な榮養を與へ

銀管の兩側に

技館より 預)成人講座(諸 の時間「ハーモニ・カス(日浦語) 経済市況、ニュ 26 (日満語) ユース(満語)

あの怖ろこ 引きませ な胃 ます 根氣

以て、世界雄飛殺到し、今や殺到し、今や

世界四十二 ケ國に進出

我が仁丹の体温計は 我が仁丹の体温計は 表が仁丹の体温計は

仁丹

新業管轄下書・舗本の絵石丹仁と丹仁新大の余

に下表の如くで、供給監察共に前 に下表の如くで、供給監察共に前 に下表の如くで、供給監察共に前 に

を増し、賃前費高は四億一千四百

づれる増加を見せてはあるが、 機能を見るさ級世界時の結果い

かくて相場は昨年に於て

一九三三年

米國と世界の銀

需要供給とも増加

英米石油の活躍

英米の地位顚倒裡に

極東市場確保に

事を目的さするものである

協定成立後に

海關、北鮮に進出

滿洲國で細目案審議

野して抗診を提出し東洋市場の既一で油の地位はボススタンダードな一部の形式にかける臨支在油磁定等に・シエル(英國系)系統の豆細豆の機関が東洋市場職保を即指し我在油が、その結果は東洋市場に断燃燃・他國鎮と東京十六日登園通り英米石油館、粉機振露に共同陣を張るに登つた「は趣園は、東京十六日登園通り英米石油館、粉機振露に共同陣を張るに登つた」は趣園は

支拂は投資の形式で

清冽園公依野行引受けな認定とた

いので投資出來ないので、 職より除鬱銀行法域正の要求あり 財下大職省で影響中であるが、大 整方針は漏洲圏公園さいふこさな 表面にうたはで大職大臣の認可し たる外國館の一頭な様入し、事館

銀元携行禁止

國民政府發令

★受方· 獎記五、日清五五、 大〇、三菱二〇五

D、東和長二五、三泰二〇 世界四五、天興福五、義順

市場

貯銀法に附則 満國公債引受で

ン会社の動向は注取され

るるが貯蓄銀行は法律上投資條件 したなり一般に準國儀さらて扱はれて 謎らが、同國公儀は現に日鑑見返りさ 上誌

| 15点(2) | 15ん(2) |

油共に減少

一月十四日限總出來高

さり、これを第一歩に英國が満洲經營に支援する事能上のステップでなるべく國際館にも活動されてた材料供給の契約が成立した棒機で、その支掘方法も満洲國所至滿龍に投資する終逸を多きに養財し、鑑徳賞込み融談につき一行中のピゴット氏が愛り、清爽飲願さも悲談、両者の間でた、餌ち昨年パーンピー顯一行は北嶽濃潔をなら、北麓のレール、帰隣車その他に修動すべきもの經際に静すべくこの北鐵速波を契機に日浦英の經濟提携が具體化すること、な、電東京特電十六日豊土・監買戦突燃は運くし二月中には成立すること、なつたが、北蘇は消滅の委従、東京特電十六日豊土・監買戦突燃は運くし二月中には成立すること、なつたが、北蘇は消滅の委任

大連特際市場に於ける一月十四日大連特際市場に於ける一月十四日

千枚、受波標準值段一個三十十二萬七千枚、受波標準值段一個三十二

福順厚一○○、福順義一○、福 昌一○、泰來一○、雙聚福一○ 「一〇、泰來一○、雙聚福一○

は銀元の携帯を許さず に航行する船舶乗組負及び まで、支那國幣の通用も居らざ

印度麻袋 電筋直積 三留比穴分三 高筋直積 三留比穴分三 高筋直積 三留比穴分三

新豆堅調

| 一月限| 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |

は銀元の携帯を許さず 支那の一條約港より外國の港

桃、爱胰縣四十一萬三 は竇質總出來高百六

田来高では六十三萬六千株滅、受えれを前月間に比較すれば質賞總

特産の多量購入 英國 産業 視察團の報 告

援助斡旋を約束 日滿へ鋼鐵製品供給

『ロンドン十五日登園通』英國産 を要談した、新季戦会は日本經濟 を要談した、新季戦会は日本經濟 を要談した、新季戦会の範疇に を要談した、新季戦会の範疇に つけば東洋市場における地盤に後 食され同社の前途は益々不安なも震油の進出に著しく地盤な監 も震油の進出に著しく地盤な監 を関いる。

 知通商委員會

バ卿委員長に

三井一三五、三菱四六

豆油 は電質機出来高十四 ・ 大千五百箱線、受渡高三萬二千五百箱 ・ 大千五百箱線、受渡高三萬二千五百箱 ・ 大千五百箱線、受渡高三萬二千五百箱 ・ 大千五百箱線、受渡高三萬二千五百箱 ・ 大千五百箱線、受渡高三萬二千五百箱 ・ 大千五百箱線、受渡高三萬二千五百箱

九千五百箱減、受演

見本市を各地で開催することにな 製に派遣して古い脚梁の取引先や がに派遣して古い脚梁の取引先や はない。 のである他、郷貨 版意場の会ではこの四月に十名の 版意場の会ではこの四月に十名の 【大阪特電十八日**報**】欠しく認め

取扱規定發表

1 なつたがこれが詳細規定を十六日 正式に繋送した、主なるもの左の 如も を記録をはききに北戦時大豆に野する記録大豆の助放駅かに供い落準 はいまする資格が必要料、留配料、衛 に野する資格が必要料、留配料、衛 に野する資格が必要料、留配料、衛 輸送は廿九車

231、Q四 △七九、八六〇 231、Q四 △七九、八六〇

一豆油强調 部の買に

14、1次

り 落を見せたであらう き数かれて アメリカの観覧なかりせばニユー コーク 根場は逆に十セント方の巌 はり輸出せられるものに限る 選により到着したる満洲産穀物 選により到着したる満洲産穀物 月一日から北総仕向けの浦満大豆の東大電話』縦路標局では去る一 責惜しみが主因

大與間蒙江經

能態受入れがなかつただけ緊急に ・ 実験用消費は本年はアメリカの戦ーア ・ 大学工製用が至して

却て二千五百萬オンスばかり少い於て八千三百萬オンスで昨年より

























O III O









































金生産高 供給の部 供給の部

問屋筋買たるも 綿糸呆り

麻袋 産地情報線八分一安、青原袋 産地情報線八分一安、青原等、爲替八分一安ご網保合、當同等、爲替八分一安ご網保合、當同等、爲替八分一安ご網保合、當日本、 本橋現物十安、先限十二年、 大阪三品は較弱に寄りアト小戻し

▲内地物 | △水嶋穴○―四五△レンコ四○―二八△シビ七○―五 ○○本タコ二〇―一〇△甲イカニ 五―一五△オパニ〇― 一五△ス ▲十五日寶上高一千四日四十四個八十九錢△十四日實紀州金稚四八十九錢△十四日實紀州金稚四 印刷般 ○△同(赤)四六○ **食紅 山岡養動機工作所**

今午前九時四十分――五十五分、十時二十分に於てこれが中継をなすこごとなった 概き錢銭、物産、織物を首め各方館の經濟市別を旅送し至滿各地歩さして飲み來る二十一日より銀日左部時間に日語市別旅送に引 のこころ、過転來溶洲人アナウンサーの釜成に電々会社では消人聴取者に對するラデオ・サー 満語で經濟市況放送 "支貿易正常化へ 大阪代表者訪支 五分五分、二時——二時十五分、三時三十分— ピス充實を考究中 語市況放送に引 みしてゐる結 可出無りが進 た上に大手筋

受渡の手口を記せば左の

四十五分——十五四十五分

各地實業團體と交職 得て出庫の際これを 器があるこさあるべる 送に関する費用は會 送に関する費用は會 利のです。但とこ た、該土地質 買收克 交涉成立 一、て交渉が進められて、大交渉が進められて 際に入り同和無業 牧の調説が成立し

皮營口港 汽車は焼鹼電除が鬱塵した特別の私服機(塩まで搾り出す騒ぎ、をしめ、それでも足らずに百名

標事のる時季港は影験だ」といれてかなぜこんな大が、月の このされて続し云へない。 市

○○祗に限り金四厘の割合とたる場合は極過後一日に限りこれを適用す三十日ををは極過後一日に

左の如くであるへム

輸送費は六十六萬七千 况午去思

社式



成職でもこれを買り間 最近特産婦の歌騰し 付けの八百車はま 東京株式 0 て運搬したことに概能するさい

本・この金塊は重さにして二千三

古七十五帳で、全米関人が一人

すんり十二弗五十個づ、惣帯し ふのだから如何に大袈裟であっ 東京期米

果による模様である サの関税であるだけにその輸送 中の警戒の勧々しる。 中の警戒の勧々しる。 ・何分有史以來のゴールド・

是保(袋込四七二〇四七二〇 大豆(裸物 —— 四六二〇 出來高 八百車 出來高 十車 豆 粕 一四〇〇 一四〇〇 出來高 九萬二千枚 豆 油 一四九〇 一四八五 出來高 八千箱 高 梁 三九四〇 三九四〇 出來高 八千年 豆粕一七六〇千枚 六五千枚 高粱 二二一八車 七八車 一九車 一九車 定期隆合高(帳人)

大連卸賣相場 本菜買二〇一二

新市 接 第二一四四五七章 山 本 洋 行

委託利賴法會員《利賴法指導了京都北大路新大宮東人共同理財加究。他人職投資聯の際絕對安全合理的利益金等月配音の小帝金共同、經濟一大學一大學一大學一大學一大學一大學一大學一大學一大學一大學一大學一大學一大學

大連爾宕町二電融(2) 日七

水越株式后

先物かべち

3

出郷ニ記入テ要セサル不動 ルコトテ得に外テ之テル頭スへが変が、高法院に外テ之テル頭スへが (四大阪二百五十直接頭帯脈) (四大阪二百五十直接頭帯脈) (四大阪二百五十直接頭帯脈) 一日・十五日登行 株の研究 二月

前九時當法院ニ於テ之テ開落期日ハ昭和拾年貳月拾九 更員田中春大学シテニ於テ大連市清水町

奉天殿(現物

現物 10元へ0 110 乏 奥地相場

给

悲しき凱旋と時れの首金・歌のいかのは一般

日

の遺骨凱旋に

方定無十時出戦はいかる鬼で一路大連官邸、膨緩多數の見送りを受大連官邸、膨緩多數の見送りを受

世國へ戦なき

悲しみの歌遊行

の一隅から飛び小統の音が趣り配かる丸は軟々さしてこの恋しき剛性し、職友は萬一を慮つて鬱滅じ 二十七歳の密軽を朽木の如く離れてゐたが、七日午後七時不意に室 伏してゐる悲壯な姿につた。ばいてゐたが、七日午後七時不意に室 伏してゐる悲壯な姿にかれ、ばいてゐたが、七日午後七時不意に室 伏してゐる悲壯な姿にかに為て

秘められた陣中哀話

中隊長を誤殺した曹長の死

達げた中隊長の悲痛な二種がある

相當の戰績を

擧げる覺悟

内地遠征の氷上選手一行

勇ましく大連出發

來る廿一日午前七時二十分

野便の異常なる増加を課想されて に鑑み、登浦に於ける本年度年費 に概ずした邦人の浦洲進出

三百八十八萬三 千六 百五 十四 百四十五萬四千三百九十三通一十九萬五千四百九十三通(昨年度 分増加、同日正午迄の鍍譽観り大萬九千五百三十一通) 五十五通で、昨年度に比し五軸十九萬三千五百通(昨年度一千 日ー號便引受搬に三百七十萬二十九萬三千五百通(昨年度一千 日一號便引受搬に三百九十三面)

五十五通で、昨年度に比し五割一

迄の強者既に二

旅順御着は

午後七時

左の如く昨年度に比し五

しの飛躍的数字を示

新京御出發

H

幸役

別御召列車で同日午前七時二十分新京縣御餐、同午後七時旅順御着と御内定わらせら 八日登園通』来る二十一日より旅順に御遊家遊ばされる旨仰出された湍洲剛皇帝、

た事がようさ近く職果州職職務部 るので、警官の鉱務職日、日誠さな事がようさ近く職果州職職務部 るので、警官の鉱務職日、日誠さな警察官な救済、一在二鳥の効果。 早敷師ち約百名の増設な必要さす

申請を行いていなっ

日七十月

(都市の皆倫上必ずや被総を来するのみならず今後ます!~神びゆ

人員な取られても残留人員で充分

全滿

年賀狀

更らに

州外雕機の爲め

てゐるが、

二部制度では強

一般から武道標古に時間を過ごし休

るが、何分にも治安維持の重賞をしてことは、対下の急務さされてるくことは、対下の急務さされてるとことは、対下の急務さされてる。 の目的を果すこさ不可能であ

州内の治安を維持することが出来

※、内信等服務の迷れ、対はれるので継続な

驚くべき躍進振

昨年より五

||提出 の運びさなつた。こと | 製業本部、教育機監部の陸東三長 | すこさになる機械であるを急いてるたが、いよく一全論 の問題を解決せんさするにある。 | 月延泉され入繁卵一月を年限の欧正に跳する法律案の修 が満洲層の武脈に訳しないので、 | 月延泉され入繁卵一月を年限の欧正に跳する法律案の修 が満洲層の武脈に訳しないので、 | 明確 にするを得 外勤の巡査を 過勞から救 紀果、現在の入籃肺並に在籃肺間れは浦洲事態以来四ケ年の総職の 人連署が三部制提唱 ないのて 官の意見が完全に一致するに至ら

月延長され入陸州一月な者で選ら在浦部隊の在警年限二ケ年が敷ケ 明確にするな得ないが、 早隆丸の救助 大吹雪中に積行

成を急いてゐたが、いよ~~今日 繁年間の歌正に跳する滋津駅の假 東京特電十六日登』と

大て吹響のため遺職の陣波共同汽 に設 がて吹響のため遺職の陣波共同汽 に設 を主十六日旋騎整巻記よりの さ十六日旅順要港部よりの

に職坐し沙湾脈雀の或れなく概式の場合東側に船首を南に向け砂上

さは日毎に加はり昨今は平地窓下 【海拉爾十六日發國通』常地の寒

郵便トラツク

ホームから辷り

の異變

(可認物便期間三條)

營期を運

便トラックが郵便物を受取るため し、後部車輪が機關車とホームとが第一ホームに翻覆後、運信局軽 ーキがかけてなかつた為め近り出十六日午前八時大連騰着急行列車 郵便筋を備込中、トラックにブレー

である

大満公司の責任者

大名の乗戯は辛うじて製液中を流 、主義三十六共同丸に辿り者いた、 一条低熱校及び乗載者刊名が早層丸 に超いたが風流動しきため種選するを得ざる解説である。 萩の き記載中にて十五日級脈作戦中で
・一般が一般である。十五日級脈に向った 東客は何れも無事にて編人、子供で第三十六共同丸に繋脈を容され

在滿部隊に對する改正案

愈よ今議會に提出

一機

綏芬河西方に飛來 地上の偵察を行ふ

監獄部屋事

件の告訴提出から

連署全滿に手配

5

逃亡す

 【ハルビン十五日養園通】者山○同たるイー五線盤の二種が約三百米たるイー五線盤の二種が約三百米たるイー五線盤の二種が約三百米たるイー五線とある方面地上信線とから、
 たるイー五線盤の二種が約三百米たるイー五線とある方面 都織に沿び五百米の高度を保ちお同二機は一時四十五分再び北線東

な恋いてゐる市内製町二番地議人 受賞な事集機職大議公司に絡まる 労働者募集機職大議公司に絡まる ル監獄部岸事性がさして果然注目で報、滿洲文化の慰問要館に潜む

正式告談の手の活動さなつな 山手町一六王松海 長歌記令部職東局さの間の事務指 の新機構出来さ共に撃記念部を慰 の新機構出来さ共に撃記念部を慰

ので大連署司法係で変に慶祝及び映死さ で表情が大の極端などであれた。 新春の高尚な味の果物は チロ

兩廳舎地下で 殿重追隣の手を伸 便なららめ事故の養生を未然 を地上道で結んでお互ひの

10月共着手しようさの意象込みである、右地下道が完成すれば突 通頻繁な大同大街な機能する危険 もなく凡ゆる意味で便利さされば突 もなく凡ゆる意味で便利さされば突 その実現を希望し本年工事

十四日の在、老皮能製売て電々 を離したがその際上、実面さな るや側に使って高等転腕の観波 るや側に使って高等転腕の観波

い握手

れてゐる

新京衛戍病院

新病棟へ移轉

て郵製物、三味織に合せて膨び さなつて、三井井が毛布を織つ さなつて、三井井が毛布を織つ

つて天候の同復が待たれてな機様はなく目下萩の監視如く修へられて居るも全然 海拉爾の寒氣

に依れば同様は肚子

零下三二度 關門は大吹雪 十五日の最低は

昨日奉吉線で

夢証百五十一キロの地脈に於いて 分頭率吉椒英額門、潔原間奉天職 事天行きの貨物処車が八幅脱線、基點百五十一キロの地點に於いて

取りか、つたが富分後養の見込み

(主州山(防長山(九州山(太刀若)加)) (五列縣) (至置山(大八洲)) (被若)

學良募兵に着手

人來社乞ふ

満洲モータース庶務係 大連市秋月町四番地(電話四一〇一五五番

求女事務員(會計係)

全大の計画工作に多大の機性を築 一名の列電によれば河南、脚北、安 一名の別画融市会社を疑惑良は 一名の計画工作に多大の機性を築 である。 實費お頒 御申込みを乞ふ觀音御像 老生發願の數に

へ順承王府に招乗所を設置した 事分會を通じ約二萬人の募兵すべ 光に魔心してゐたが今回北平軍 東京市麴町區麴町

孤

スペツシャル・アトラクション

半天下一品、アメリカ仕込の腕をフルつて聴かすです。

オミス・ヘレン・隅田が得意のアコデオン・リロ!

小洋相場(美日前二時中) 各地溫度公十六日 年前五時 午前十 東 同 七度 同一 東 同 七度 同一 天 同一七度 同一 天 同一七度 同一

9個注文は正確9

河

屋(滿銀筋向) 大連伊沙町

の職し難に引り懸つて見事一本がした鬼だが、これは本社がそ 女は米山内機裁以下電

七日

八日

白ネル

三

日

職。所、この極新機様完成したので十 、 は昨年本典・安大路西郷に新黎中の ・ は昨年本典・安大路西郷に新黎中の

七日目取組

東京大相撲

(天城山(伊達花)青素山(神威山)海(東京十六日餐園通)

貨車脫線顛覆

より診療を開始するさ

(電氣遊園正門北) 大連市連鎖街廣小路 TANK TO -石 E 十個より三十五四 在荷豐富

みんなが

るました 費つて るました 食べて

總尺六千尺提供 大巾一尺に付十七銭……現在三十段頃の品第一回忽賣切れ!!大巾で三尺以上八尺位の大きなはんばぎれ 大市一大モノル十八銭 屋

地下室三階サービス週間

特別五〇錢

御婚禮夜具調度品陳列

城郡引飯燕 爾與 極上品 当四六十号 45

上六日豊 日本戦後第一 たは 和長し その観察に苦心に放元線が順中突込み (い、柏公は機能を新選しようさ念を放設に凝棄を続いて 製込み貫下近畿祭献氏に 製込み貫下近畿祭献氏に とき二十年後 依頼し その影響に書か

門後職男士の遺作は十六日無事



並低、桝田高州監御

梅紫華殿監督

兩烈士の遺骨

原隊に到着す

00

十六日第一回の総じき凱旋を大連 路と 冷えた英麗池田武峰和常時三五年の新巻、大連市民は一埠頭に見送つた、北浦郷町の 午前七時二十五分大連縣看、埠町 少佐以下二十八世の遺帯は十六日

に武人の魂たる拳銃の手入なして の討伐から郷く際放され都下さ共 地田少佐(**)一當時大尉=は連日 錦の地な守備してるた六日午前 の池田武雄少佐以下〇〇名が宮 の池田武雄少佐以下〇〇名が宮 「中職長殿、

アイス・ホッケー選手権大會に出リンクにおいて開催される全日本

様で検督も思ふやうにまるりませんでしたが、昨年末から本月の六日まで進順で合宿練習を行いましたと、又最初の遠征さて別ますから慣れないインドアーの試合ですが相當の暇積を挙げる。

詩吟が聴かれる?

大山元帥の

傳記編纂中に偶然發見された

古色着然たる圏筒型レコード

るゆる奉行所に参れさ申さ

日

高級剛管食事付一門

高等

下宿

下宿 家族的に待遇了

御塗しにつき手館の着な吟味 へる事になると怪我人」者は町奉行手付松田惣左衞門 さては被等陰謀の騰い

暑つたか、さは云へ踏込んで掘っては彼等陰謀の蹂躙せらか知

貸家

商品 券に該五分引買入 通三五電車通四階建大連案内 月風三五電車通四階建大連案内 月間入の方條終紅利 「出入の方條終紅利 「出入の方條終紅利

小賣部連

いかし

牛乳

本述范二·英斯10至 需

電(金)三六六一店

製材木工機械

大連家畜醫院

品

貨家

外に控へて居る町奉行の落合田も野木も雄なく其所を出

悟道軒圓玉演

部は

程なく正雪の居間へ旅宿梅屋の 種なく正雪の居間へ旅宿梅屋の

でする。 を記しい、更も触も網中であるゆる。 変しい、更も触も網中であるゆる。 強ひて髪れさ申せば當方へ観視の であるが、更もから網中であるゆる。

型の

女中

る。何かに

朝日町一三 田口齒科醫

イワキ町 新古寮 電(2)七四二フヨ ー品高質質受

泉 電話2.2990番

白帆・天帆高級御化粧紙は

大二の東森店電(23)五四三九番 大山通交番トナリ 大山通交番トナリ リンダー十二馬力や東外人自家用 譲渡・十二番四シ

看護婦、附添婦 家政婦派遣(締備) 派遣多忙會員至急募集 大連西部看護婦會主



電での八二〇三番

服

・作業用ズギン一個学 東及ビ年齢御記入ノ上 セル BA十二国

五目丁三通北州長西區西市阪大

電話三〇七番の対象 商中濱倉倉

では新たった

一生な悲しく暮らす不幸さいますが、この線な転がいますが、この線な転がいませうか、ハゲ、海がベイをは、毛の様でない、手はへの手では、手はへの手が、できない、手はへの手が、

0

む

なら

品

製量院

强力治林新藥 光光

事店 ばれすうど かるす嫉難 後のおいませず」

でキニンイワトーポ王赤 る當がすんた L」

等・シガレットケース・萬年兼・ナイスモス裏地車・宣譲薄端・電銀スタンド・●三等・夜光置時地羽二重・●三等・婦人雨コート地・子供自轉地羽二重・●二等・婦人雨コート地・子供自轉地羽二重・●二等・婦人雨コート地・子供自轉 ● 方法 赤玉の口金掩(王冠ではありません、王冠赤玉の口金掩へる錫製のもの) 二個と 包紙のの上を置上店又は左記をに住所姓名明記の上お買上店又は左記を記したが上げた。 送り先・大阪東區住吉町・壽屋サービス係

ムシスーア ^{編業}に部全者募應

迄日廿月二年十和昭·間期募庫

頭痛は苦痛だ

社會式株乳煉汞森 || 日清汽船)||出帆

北橋吉日区西 前 曷事海梅京 京東 変見よ 避い母どころは

共·日本一